

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第64巻 秋季特別号 令和4年(2022年)8月

第65回秋季日本歯周病学会学術大会 プログラムおよび演題抄録集

会期：令和4年(2022年)9月1日(木)・2日(金)・3日(土)
会場：仙台国際センター

◆ 目 次 ◆

学術大会案内	5
大会長挨拶	6
交通のご案内・会場案内	8
スケジュール	14
参加者，発表者，座長の先生方へのご案内	18
プログラム 9月2日（金） A会場	24
B会場	25
C会場	26
ポスター会場	29
9月3日（土） A会場	43
B会場	44
C会場	46
D会場	46
ポスター会場	47
特別講演Ⅰ	61
特別講演Ⅱ	63
中華口腔医学会牙周病学専門委員会代表講演	65
シンポジウムⅠ	67
シンポジウムⅡ	73
シンポジウムⅢ	77
歯科衛生士シンポジウム	81
認定医・専門医教育講演	85
歯科衛生士教育講演	87
地域活動賞受賞講演	89
倫理委員会企画講演	91
医療安全委員会企画講演	93
市民公開講座	95
Young Investigator Award口演（ランチョンセミナー）	97
ランチョンセミナーⅠ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ	99
スイーツセミナーⅠ	105
一般演題口演	109
歯科衛生士口演	115
一般演題ポスター	117
臨床（認定医・専門医）ポスター	131
歯科衛生士症例ポスター	147
発表者・座長一覧	152
後援団体・協賛企業・共催セミナー一覧	157
広告掲載一覧	158
展示企業一覧	159

第65回 秋季日本歯周病学会学術大会 プログラム

世界を先導する歯周病学を目指して

大会長

東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野

山田 聡

会 期：2022年9月1日（木），2日（金），3日（土）
会 場：仙台国際センター
〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山
TEL：022-265-2211

後 援：厚生労働省
宮城県
仙台市
日本歯科医師会
日本歯科医学会
日本歯科衛生士会
日本歯学系学会協議会
宮城県歯科医師会
宮城県歯科衛生士会
宮城県歯科技工士会
仙台歯科医師会
日本糖尿病学会

準備委員会：第65回秋季日本歯周病学会学術大会 準備委員会
準備委員長 根本 英二
東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野
〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町4-1

運営事務局：第65回秋季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社日本旅行内
〒541-0051 大阪市中央区備後町3-4-1 山口玄ビル6階
TEL：06-4256-3869 FAX：06-6204-1763
E-mail：jspf65@nta.co.jp

学術大会案内

会 期 2022年9月1日（木）、2日（金）、3日（土）
会 場 仙台国際センター
〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山 TEL：022-265-2211

9月1日（木）	各種委員会	1階 小会議室1, 2	9：30～13：30
	各種委員会	2階 小会議室5, 控室5, 6, 7, 8	9：30～13：30
	各種委員会	3階 小会議室6, 7	9：30～13：30
	認定医筆記試験	2階 橘	10：00～10：45
	理事会	2階 橘	14：30～18：00
9月2日（金）	開会式	A会場	8：40～ 8：50
	医療安全委員会企画講演	A会場	8：50～ 9：50
	特別講演Ⅰ	A会場	10：00～11：00
	総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演	A会場	11：10～12：20
	Young Investigator Award口演（ランチョンセミナー）	A会場	12：30～13：00
	シンポジウムⅠ	A会場	13：30～15：30
	シンポジウムⅡ	A会場	15：40～17：10
	中華口腔医学会牙周病学専門委員会代表講演	B会場	8：50～ 9：50
	一般演題口演1	C会場	8：50～ 9：30
	一般演題口演2	C会場	9：40～10：40
	歯科衛生士口演	C会場	13：30～13：40
	一般演題ポスター展示	ポスター会場	10：00～17：20
	討 論	ポスター会場	17：20～18：10
	ランチョンセミナーⅠ	C会場	12：30～13：20
	企業展示	展示会場	8：30～18：10
9月3日（土）	倫理委員会企画講演	A会場	9：00～10：00
	特別講演Ⅱ	A会場	10：10～11：10
	シンポジウムⅢ	A会場	13：00～14：30
	最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式	A会場	14：50～15：00
	認定医・専門医教育講演	A会場	15：00～15：50
	一般演題口演3	B会場	9：00～10：00
	歯科衛生士シンポジウム	C会場	9：00～10：30
	ベストデンタルハイジニスト賞授賞式	C会場	10：40～10：50
	歯科衛生士教育講演	C会場	10：50～11：40
	市民公開講座	D会場	17：00～18：00
	臨床（認定医・専門医）ポスター展示	ポスター会場	10：00～16：10
	討 論	ポスター会場	16：10～17：00
	歯科衛生士症例ポスター	展示	ポスター会場
	討 論	ポスター会場	16：10～17：00
	ランチョンセミナーⅡ	A会場	12：00～12：50
	ランチョンセミナーⅢ	B会場	12：00～12：50
	ランチョンセミナーⅣ	C会場	12：00～12：50
	ランチョンセミナーⅤ	D会場	12：00～12：50
	スイーツセミナーⅠ	D会場	13：40～14：30
	企業展示	展示会場	8：30～17：00

大会長挨拶

第65回秋季日本歯周病学会学術大会 大会長

山田 聡

(東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野)



令和4年(2022年)9月2日(金曜日)、3日(土曜日)の2日間にわたって、仙台国際センターにおいて第65回秋季日本歯周病学会学術大会を開催いたします。今大会のメインテーマは、「世界を先導する歯周病学を目指して」といたしました。日本歯周病学会は、60年以上の永きに渡り、歯周病学研究のパイオニアとして、日本の歯科医学界を先導してきました。今後のポストコロナ社会を見据え、日本歯周病学会の研究力をあらためて振り返り、更なる歯周病学研究の発展を考えていく大会にしたいと思います。

新型コロナの感染状況も鑑みて、開催形式は、現地開催とともに、講演の事後配信を合わせたハイブリッド開催を計画しています。

大会プログラムは、特別講演として、酸化ストレス研究の第一人者で、15万人ゲノムコホート研究を指揮されている山本 雅之先生(東北メディカル・メガバンク機構)、海外特別講演として、免疫学の世界的権威であるGeorge Hajishengallis先生(ペンシルバニア大学歯学部)にご講演いただく予定です。

シンポジウムⅠは、「AIが拓く医療の近未来」：中澤 徹先生(東北大学眼科学教室)、アサン・バドルル先生(株式会社フィリップス・ジャパン)、土井 千章先生(株式会社NTTドコモ・東北大学大学院)、野崎一徳先生(大阪大学歯学部附属病院 医療情報室)、シンポジウムⅡは、「歯周組織の分子基盤－疾患形成・病態の解明と臨床への応用－」：山城 隆先生(大阪大学大学院歯学研究科 顎顔面口腔矯正学教室)、山田 将博先生(東北大学大学院歯学研究科 分子・再生歯科補綴学分野)、鈴木 茂樹先生(東北大学病院歯周病科)、シンポジウムⅢは、「EBMに基づいた歯周組織再生療法の現在と未来」：北村 正博先生(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学)、中山 洋平先生(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座)、大月 基弘先生(DUOデンタルクリニック)を企画しています。

認定医・専門医教育講演は、林 丈一郎先生(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)、歯科衛生士教育講演は、星 嵩先生(医療法人星仁会 星歯科医院)にご講演いただきます。

また、日本歯科専門医機構共通研修として、高島 響子先生(国立国際医療研究センター臨床研究センター臨床研究統括部生命倫理研究室)による倫理委員会企画講演、および大毛 宏喜先生(広島大学病院感染症科)による医療安全委員会企画講演を予定しています。

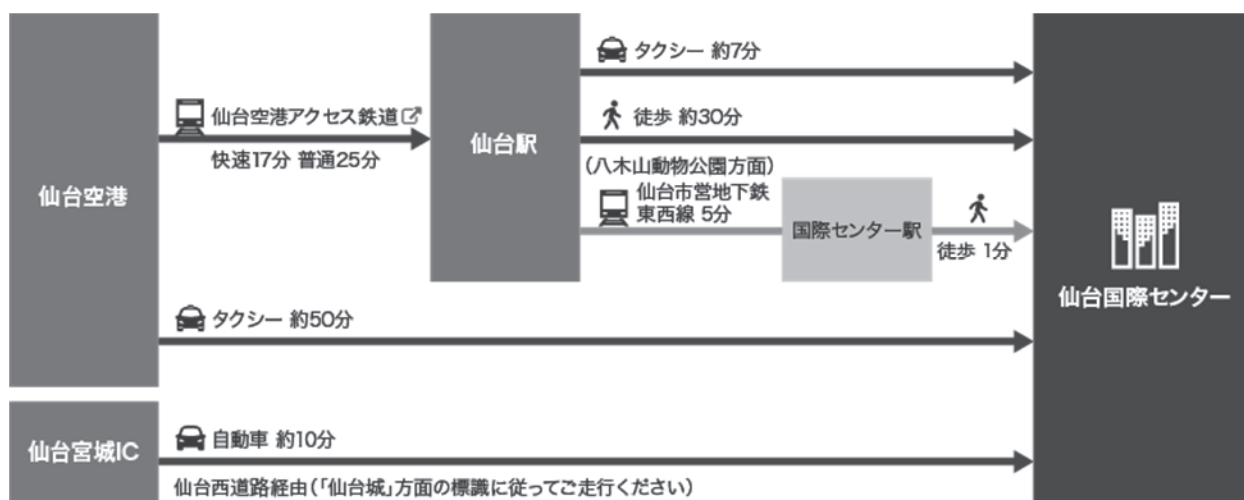
さらに、歯科衛生士シンポジウム、ランチョンセミナー、スイーツセミナー、一般口演、歯科衛生士口演、臨床ポスターなど、各講演発表を企画、準備しています。詳細は、今後、学術大会ホームページにてご案内いたします。

杜の都，仙台の9月は，季候も穏やかで，秋の気配も感じられるさわやかな緑にあふれた町並みとなります。学術大会の会場である仙台国際センターは，仙台駅から直通の地下鉄東西線，国際センター駅に直結しており，交通の便も大変，良い会場です。近くには，青葉山城址（仙台城跡），仙台市立博物館，宮城県立美術館，東北大学川内キャンパスなどもあり，風光明媚な所です。仙台名物の牛タン，金華山マグロ・カツオ，ずんだ餅などを楽しみつつ，多くの先生方にふるってご参加いただければ幸いです。

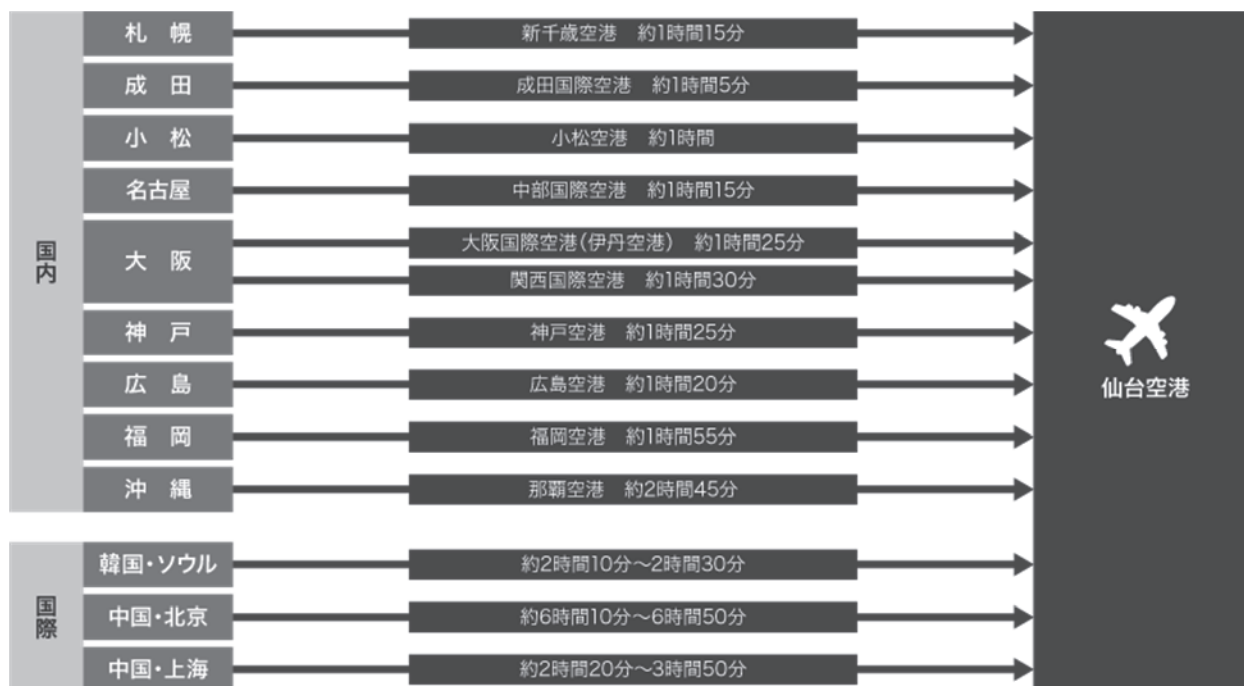
新型コロナ感染症については，まだまだ，予断は許されませんが，様々な感染対策を講じたうえで，皆様が安心・安全にご参加いただけるよう，関係者一同，全力で準備に取り組んでまいりますので，全国より，多数の皆様のご参加を心より，お待ち申し上げます。

大会会場への交通のご案内

交通案内図



飛行機をご利用の場合



鉄道をご利用の場合



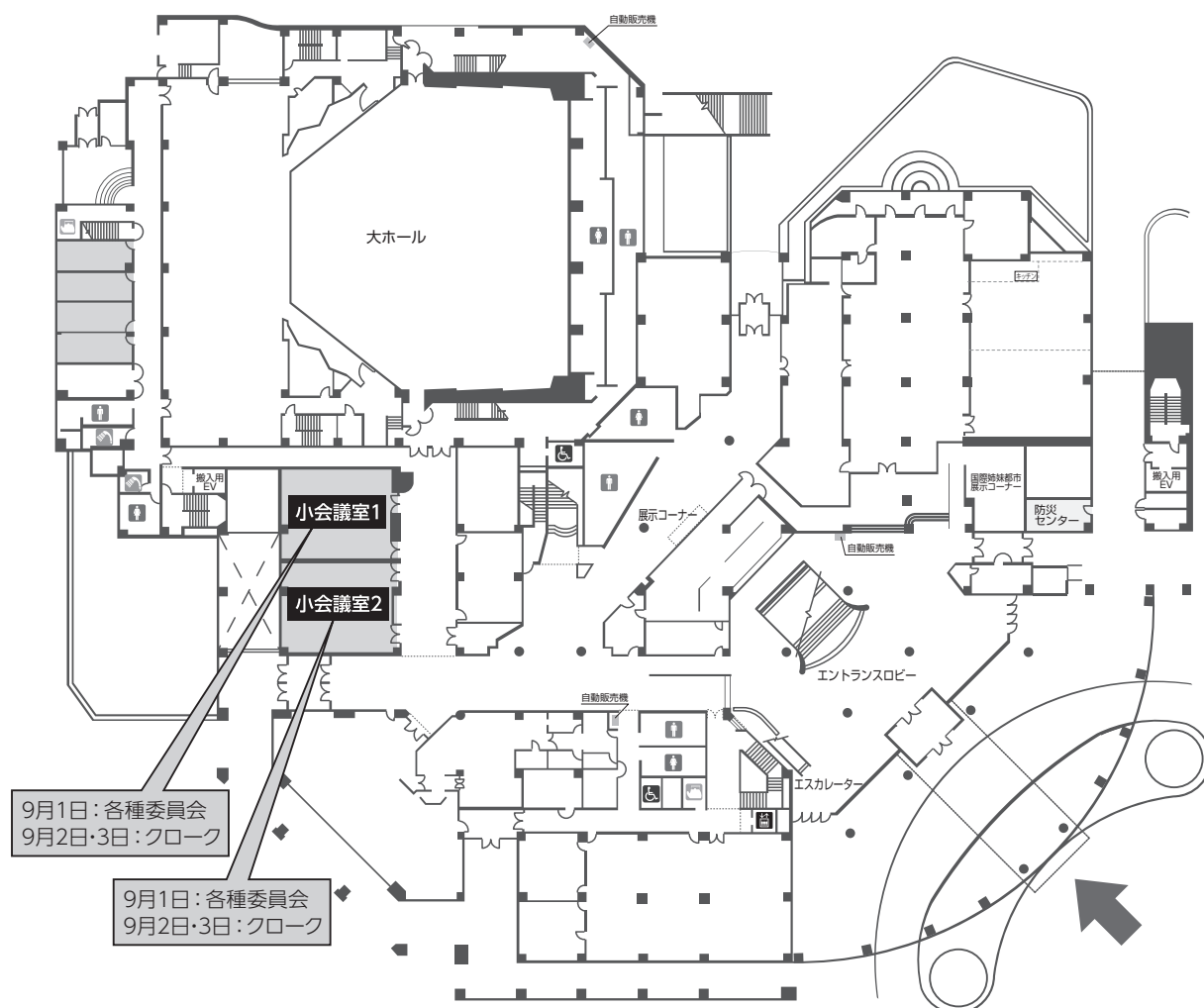
会場周辺図



会場案内図

仙台国際センター 会議棟

1階



2階

9月2日：開会式
医療安全委員会企画講演
特別講演I
総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演
Young Investigator Award口演
(ランチョンセミナー)
シンポジウムI
シンポジウムII

9月3日：倫理委員会企画講演
特別講演II
ランチョンセミナーII
シンポジウムIII
最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式
認定医・専門医教育講演

9月1日：各種委員会

控室
(控室7・8)

控室
(控室5・6)

A会場
(大ホール)

ホール
ホワイエ

PC受付

ポスター・展示会場
(桜)

9月2日：一般演題ポスター
9月3日：臨床(認定医・専門医)ポスター
歯科衛生士症例ポスター
9月2日・3日：企業展示

9月1日：各種委員会

C会場
(萩)

控室
(小会議室5)

総合受付

自動販売機

自動販売機

エスカレーター

9月1日：各種委員会

内部
渡り廊下

展示棟へ

運営本部
(小会議室4)

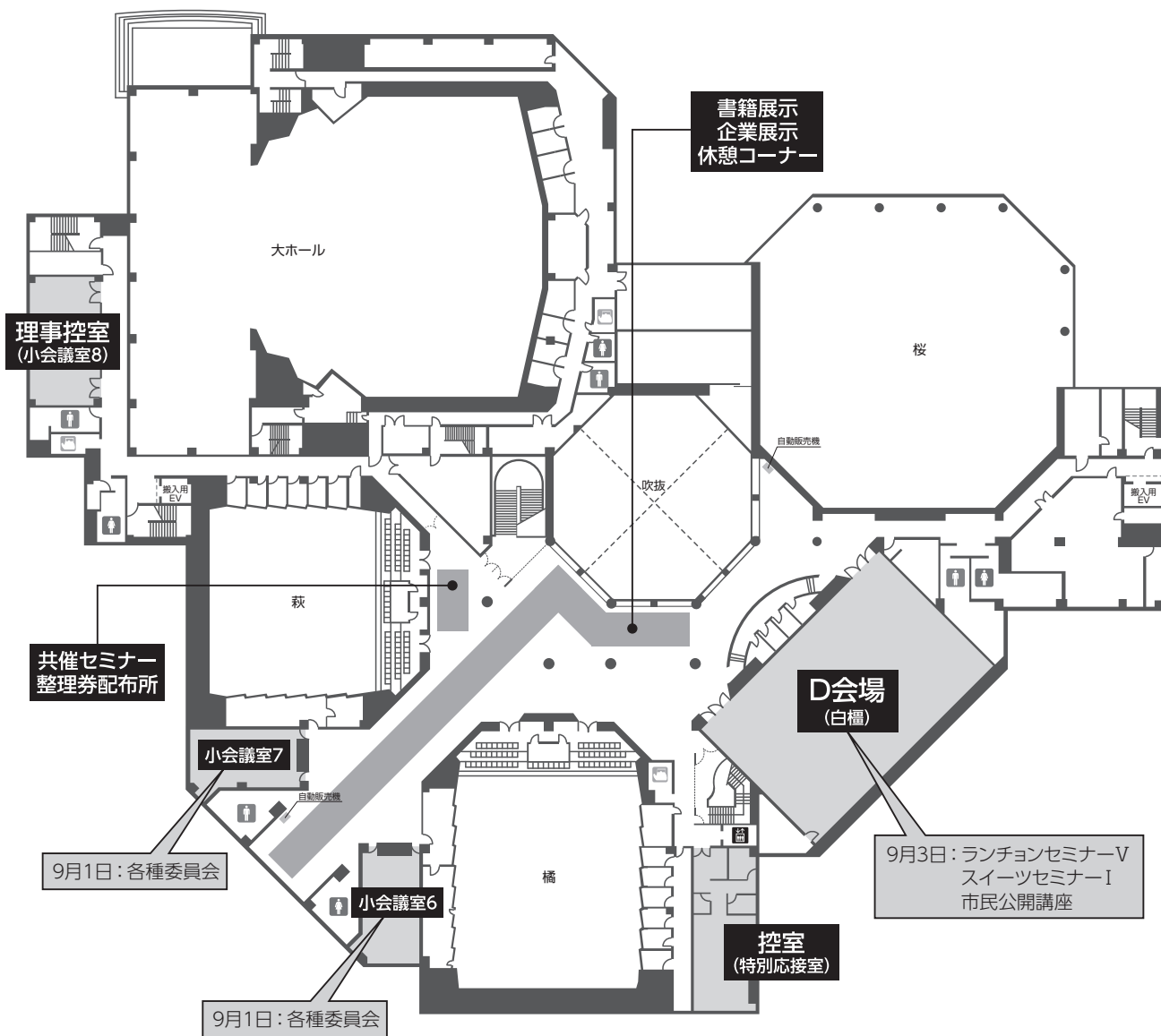
B会場
(橘)

応接室

9月2日：一般演題口演1
一般演題口演2
ランチョンセミナーI
歯科衛生士口演
9月3日：歯科衛生士シンポジウム
ベストデンタルハイジニスト賞授賞式
歯科衛生士教育講演
ランチョンセミナーIV

9月1日：認定医筆記試験
理事会
9月2日：中華口腔医学会牙周病学専門委員会代表講演
9月3日：一般演題口演3
ランチョンセミナーIII

3階



第65回秋季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2022年9月1日(木) 参加受付 9:00～15:00

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
仙台国際センター	2F	橘			認定医筆記試験 10:00～10:45		
	1F	小会議室 1, 2			各種委員会 9:30～13:30		
	2F	小会議室 5			各種委員会 9:30～13:30		
	2F	控室 5, 6, 7, 8			各種委員会 9:30～13:30		
	3F	小会議室 6, 7			各種委員会 9:30～13:30		

2022年9月2日(金) 参加受付 8:00～16:30

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
仙台国際 センター	2F	A会場 大ホール		医療安全委員会企画講演 「サイレントパンデミック 時代を迎えて」 8：50～9：50 p.93	特別講演Ⅰ 「東北メディカル・メガバンク 計画と未来型医療への挑戦」 10：00～11：00 p.61	総会・評議員会・表彰式・ 地域活動賞受賞講演 11：10～12：20	
	2F	B会場 橘	開会式 8：40～8：50		中華口腔医学会牙周病学専門委員会代表講演 「Research progress of <i>Porphyromonas gingivalis</i> infection promoting the tumorigenic potential of oral epithelial cells」 8：50～9：50 p.65		
	2F	C会場 萩		一般演題 口演 1 8：50～ 9：30 p.109	一般演題口演 2 9：40～10：40 p.109		
	2F	ポスター会場 展示会場 桜 1・2		ポスター掲示 8：30～10：00	一般演題ポスター展示・閲覧 10：00～17：20		
				企業展示 8：30～18：10			
3F	展示会場 ロビー		企業展示 8：30～18：10				

9月1日(木)

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
			理事会 14:30～18:00				

9月2日(金)

	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
		シンポジウムⅠ 「AIが拓く医療の近未来」 13:30～15:30 p.67		シンポジウムⅡ 「歯周組織の分子基盤－疾患形成・ 病態の解明と臨床への応用－」 15:40～17:10 p.73			
		Young Investigator Award 口演 (ランチョンセミナー) 12:30～13:00 p.97					
ランチョン セミナーⅠ 12:30～ 13:20 p.99		歯科衛生士口演 13:30～13:40 p.115					
一般演題ポスター展示・閲覧 10:00～17:20					ポスター討論 17:20～ 18:10 p.117	ポスター 撤去 18:10～ 18:40	
企業展示 8:30～18:10							
企業展示 8:30～18:10							

2022 年 9 月 3 日 (土) 参加受付 8 : 00 ~ 16 : 00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
仙台国際 センター	2F	A会場 大ホール		倫理委員会企画講演 「人を対象とする生命科学・ 医学系研究に関する倫理 指針の内容と2022改正」 9：00～10：00 p.91	特別講演Ⅱ 「Inflammatory memory, periodontal disease and comorbidities」 10：10～11：10 p.63		ランチョン セミナーⅡ 12：00～ 12：50
	2F	B会場 橘		一般演題口演 3 9：00～10：00 p.109	ベストデンタル ハイジニスト賞 授賞式 10：40～ 10：50	C会場サテライト 10：40～11：40	ランチョン セミナーⅢ 12：00～ 12：50
	2F	C会場 萩		歯科衛生士シンポジウム 「歯科衛生士による要介護高齢者の 日常生活支援：その現状と課題」 9：00～10：30 p.81	歯科衛生士教育講演 「使ってみよう！ 歯周病の新分類」 10：50～11：40 p.87		ランチョン セミナーⅣ 12：00～ 12：50
	3F	D会場 白樫1・2		C会場サテライト 9：00～11：40			ランチョン セミナーⅤ 12：00～ 12：50
	2F	ポスター会場 展示会場 桜1・2		ポスター掲示 8：30～10：00	臨床(認定医・専門医)ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター 展示・閲覧 10：00～16：10		
				企業展示 8：30～17：00			
3F	展示会場 ロビー		企業展示 8：30～17：00				

最優秀・優秀
臨床ポスター賞授賞式
14：50～15：00

9月3日(土)

	13：00	14：00	15：00	16：00	17：00	18：00	19：00
p.99	シンポジウムⅢ 「EBMに基づいた歯周組織 再生療法の現在と未来」 13：00～14：30 p.77		認定医・専門医 教育講演 「歯周炎患者への インプラント治療」 15：00～15：50 p.85				
p.99	A会場サテライト 13：00～15：50						
p.99			A会場サテライト 14：50～15：50				
p.99		スイーツセミナーⅠ 13：40～14：30 p.105	A会場サテライト 14：50～15：50		市民公開講座 「歯周病の話題：口と全身の 病気の危険な関係」 17：00～18：00 p.95		
	臨床(認定医・専門医)ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター 展示・閲覧 10：00～16：10				ポスター 撤去 17：00～ 17：30		
	企業展示 8：30～17：00				臨床(認定医・専門医)ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター討論 16：10～17：00 p.131/147		
	企業展示 8：30～17：00						

《参加者の皆さまへ》

1. 9月2日（金）、3日（土）の参加受付は仙台国際センター会議棟2Fロビーにて8：00より開始いたします。なお、9月1日（木）は9：00より、仙台国際センター会議棟2Fロビーにて、各種委員会・理事会出席者のみの受付となります。
2. 参加証の事前発送は行いません。当日、日本歯周病学会の会員証（会員カード）が必要となりますので、ご来場の際には必ずご持参いただきますようお願いいたします。なお、大会期間中は、総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3. 会場内では、携帯電話、スマートフォンはマナーモードに設定し、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
4. ランチョンセミナー、スイーツセミナーへの参加は、当日8：30頃から仙台国際センター会議棟2Fロビーにて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当、スイーツの引き換えができかねますので予めご了承ください。

オンライン演題検索システム（オンライン抄録）について

本大会では、演題検索やスケジュール登録ができる「オンライン抄録」サービスをご利用いただけます。スマートフォンやタブレット端末でご利用いただける抄録集アプリとなります。

ぜひともご自身のスマートフォン、タブレットへ事前にダウンロードの上、会場にてご利用ください。

- ・アプリ名：JSPF65
- ・公開日：2022年8月下旬～2023年5月上旬
- ・ご利用方法：App Store、Google Playより「歯周病学会」または「JSPF65」で検索し、ダウンロードしてください。
右記QRコードからもダウンロードの案内にアクセスできます。
- ・利用料：無料（アプリのダウンロードに別途通信料が発生します）
- ・対応機種：iPhone、iPad、Android
- ・対応OS：iOS 12以上、Android 5.0以上



シンポジウム質問フォームについて

前回同様、本大会におけるシンポジウムで、オンラインフォームを用いて質問の受付を行います。質問事項がある場合は、該当のシンポジウムページに記載されているQRコードよりフォームにアクセスし、質問の入力をお願いいたします。

なお、セッション中の口頭での質問は受け付けませんので、あらかじめご了承ください。

- ・対象セッション：シンポジウムⅠ、シンポジウムⅡ、シンポジウムⅢ、歯科衛生士シンポジウム
- ・質問受付期間：9月2日（金）8：30～ 該当シンポジウム終了まで
- ・QRコードは、各シンポジウム抄録前の緑色のページに掲載しております。
- ・各シンポジウムでURLが異なりますので、ご注意ください。
- ・質問事項の採否については、事務局および座長に一任いただきますようお願いいたします。

《発表者の皆さまへ》

一般演題（口演）発表者へのご案内

一般演題（口演）は、1演題につき発表時間：8分、質疑応答：2分の合計10分です。

また、ご講演の15分前までに発表会場左前方の次演者席にお着きください。

Windows PC（Microsoft PowerPoint 2013以降のバージョン）による発表とさせていただきます。Macintoshでの発表をご希望の場合は、ご自身でPCをお持ちください。

プロジェクター（スクリーン）での発表のみとなります。

DVD、スライド等の機材はございません。解像度はFullHD（1920 × 1080）まで対応可能です。

会場のスクリーン縦横比率は、16：9となります。ただし、パワーポイントの設定「スライドのサイズ」は、「標準（4：3）」でも「ワイド（16：9）」でも全会場表示可能です。

該当の会場のスクリーン縦横比率と合わない場合、上下または左右が黒く表示されます。

文字化けを防ぐため下記フォントを使用し、データの作成を行ってください。

〈日本語フォント〉MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

〈英語フォント〉Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Times New Roman

データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。

【例】O-01 齒周太郎

データをお持ち込みいただく場合、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて、発表の1時間前までにPC受付までご持参ください。メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。

会場で用意するPCケーブルのコネクタは、HDMIです。

その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、ACアダプターも各自でご準備ください。

PC受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。

動画や音声データはご使用いただけません。

お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。

※利益相反開示は、開示用のスライド様式を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行ってください。

ポスター発表者へのご案内

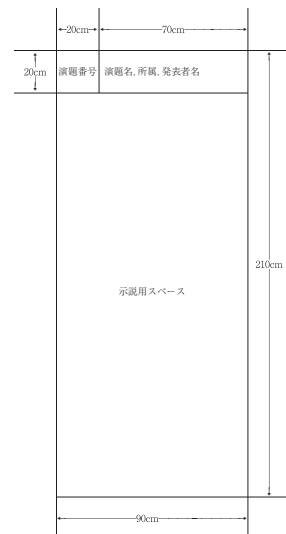
ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	臨床（認定医・専門医ポスター）	歯科衛生士症例ポスター
掲 示	9/2 8：30～10：00	9/3 8：30～10：00	9/3 8：30～10：00
討 論	9/2 17：20～18：10	9/3 16：10～17：00	9/3 16：10～17：00
撤 去	9/2 18：10～18：40	9/3 17：00～17：30	9/3 17：00～17：30

一般演題ポスター発表

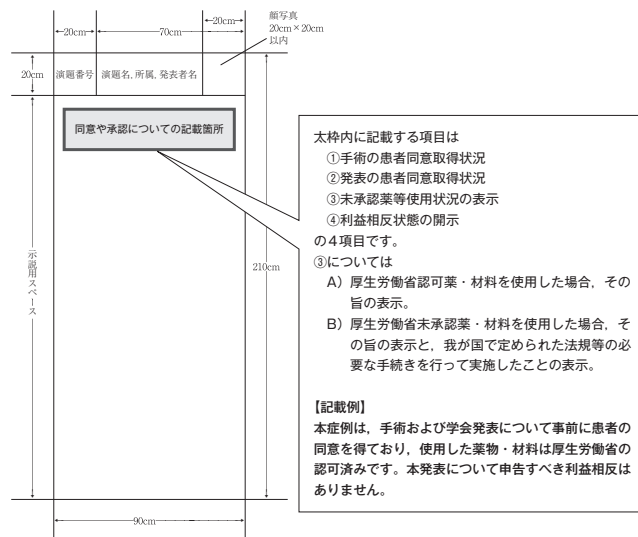
1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2. 上部の演題用スペースは縦20cm × 横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
3. ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。
4. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。

5. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
6. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。
7. ポスター討論の時間は20分を予定しております。奇数番号の方は17：20～17：40、偶数番号の方は17：50～18：10です。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、発表日の8：30～10：00に掲示してください。
9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。



臨床（認定医・専門医）、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2. 演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 70cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題の文字は縦2cm × 横2cm以上としてください。
4. ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。
6. 「同意や承認についての記載箇所」に下記①～④を閲覧者が容易に確認できるよう、明確に掲載してください。記載がない、または記載が不明瞭場合、演題発表を認めない場合があります。
 - ①手術の患者同意取得状況。
 - ②発表の患者同意取得状況。
 - ③未承認薬等使用状況の表示。
 - A) 厚生労働省認可薬・材料を使用した場合、その旨の表示。
 - B) 厚生労働省未承認薬・材料を使用した場合、その旨の表示と、我が国で定められた法規等の必要な手続きを行って実施したことの表示。
 - ④利益相反状態の開示。



【記載例】

本症例は、手術および学会発表について事前に患者の同意を得ており、使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みです。本発表について申告すべき利益相反はありません。

【注意事項】

臨床ポスター、歯科衛生士ポスターは症例発表の場で、臨床研究の発表は認めておりません。下記「臨床ポスターチェックリスト」で臨床研究に該当する場合、演題発表区分の変更が発生しますので、速やかに運営事務局へ連絡してください。演題は抄録集作成の進捗状況によって、登録抹消あるいは取り下げとなる場合があります。

1. ポスターは、発表日の8:30~10:00に掲示してください。
2. 臨床（認定医・専門医）ポスター、ならびに歯科衛生士ポスターの討論時間は20分を予定しております。奇数番号の方は16:10~16:30、偶数番号の方は16:40~17:00です。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までにポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
3. ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
4. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
5. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局へ連絡してください。演題は抄録集作成の進捗状況によって、登録抹消あるいは取り下げとなります。
6. 臨床（認定医・専門医）ポスター発表は認定医・専門医優秀ポスター賞の選考対象となることを希望された発表が、歯科衛生士症例ポスター発表はベストデンタルハイジニスト賞に全ての発表が選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第66回春季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの再掲示を行います。受賞者には後日通知させていただきますので、発表されたポスターの保管（データ版、紙版ともに）にご協力ください。

《座長の先生へのご案内》

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちください。

《Information for Presenters》

Guidelines for General Sessions

<Oral Session>

Each presentation in the Oral Session (General) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (remote mouse) at the podium.

Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (SENDAI INTERNATIONAL CENTER, 2F Lobby) at least 1 hour prior to your session.

Please bring your presentation data on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

- ・ MS PowerPoint (2013 and later versions)

*Please use Windows standard fonts.

*Sound & video are not available.

- Resolution is Full HD (1,920 × 1,080).

*Use of higher resolution may result in projection problems.

- Please bring a back-up file with you in case of problems.

The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.

- Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.

- Please check in with your presentation file on-site.

*We only accept “USB flash drive” or “CD-R”.

If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide.

Please download a sample slide from the JSP website.

<Poster Session>

1. Preparation for Poster

The poster board (H: 2100mm × W: 900mm) is set up in the Poster Session room. Please make sure that your poster fits the space: H: 1900mm × W: 900mm. Be sure to include the title of your abstract, author/authors' name and affiliations at the top center of your poster.

A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed in the lower part of the poster.

2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the poster session.

Please set up your poster in the morning on September 2.

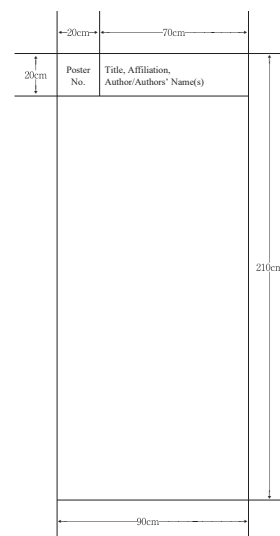
Poster removal should be completed in the late afternoon on September 2.

Unremoved posters will be removed and disposed of by the secretariat.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule.

Friday, Sep 2	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	17 : 20 – 18 : 10	Discussions Odd number 17 : 20 – 17 : 40 Even number 17 : 50 – 18 : 10
	18 : 10 – 18 : 40	Removal of posters by presenters



◆「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚生労働省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定、2021年11月25日の常任理事会で一部修正）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、演題登録画面の“参照”ボタンからアップロードしてください。

「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について

発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「人を対象とする生命医学・医科学研究に関する倫理指針（厚生労働省、文部科学省、経済産業省）」、「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を、科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法律に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は、認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることからの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず、患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが、その際、その内容に関する説明・明記は必須とする。

演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により、条件が異なるため、下表で、所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また、それに続く条件（下表中A、B）を確認し、それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所 属 実施体制	大学・研究機関 等 ※1		個人開業・勤務医 等 ※2		日本以外での組織・実施 ※3	
研究・発表 形 式 ^(付)	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
条 件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1 独自の倫理委員会等を持つ組織 ※2 独自の倫理委員会等を持たない組織 ※3 外国組織および外国での実施

チェック ☒ ()

A：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の 承認を受けている。

B：所属機関あるいは学会等の倫理委員会の 承認を受けていない。

① 患者説明・書面承諾がある。

② 使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。

③ 正式な手続きにより入手した。

※ チェックした内容については、発表の際に、必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名：

発表演者名：

申請日： 年 月 日

(付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせずに、カルテ等の診療情報を収集・集計し、その結果を報告したもの。1施設における症例集積については、その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いことから、倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については、臨床ポスターでの発表は不可とし、口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し、診療情報を収集・集計し、解析して新たな知見を得た、あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの、また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

A会場（第1日）

プログラム

A会場（仙台国際センター 2F 大ホール）

第1日 9月2日（金）

8:00 受付開始

8:40 開会式

医療安全委員会企画講演（8:50～9:50）

座長 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 総合診療歯科学分野 新田 浩 先生
サイレントパンデミック時代を迎えて

広島大学病院感染症科 大毛 宏喜 先生

特別講演Ⅰ（10:00～11:00）

座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生
東北メディカル・メガバンク計画と未来型医療への挑戦

東北メディカル・メガバンク機構 山本 雅之 先生

総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演（11:10～12:20）

Young Investigator Award 回演（ランチョンセミナー）

（12:30～13:00）

座長 鶴見大学歯学部歯周病学講座 五味 一博 先生
細胞内グルコース欠乏はオートファジーを誘導し歯肉組織の恒常性を維持する

大阪歯科大学 歯学部 歯周病学講座 李 潤伯 先生

Wound healing in periodontal disease induces macrophage polarization characterized by different arginine-metabolizing enzymes

日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座 宮下 幸大 先生

歯肉幹細胞由来エクソソーム内包miR-1260bによる歯根膜細胞の小胞体ストレス応答制御を介した破骨細胞分化の抑制

九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野 林 千華子 先生

シンポジウムⅠ（13:30～15:30）

AIが拓く医療の近未来

座長 大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学 村上 伸也 先生
緑内障診療におけるIoT・AI解析の活用

東北大学眼科学教室 中澤 徹 先生

医療分野におけるAI技術の基礎と応用

株式会社フィリップス・ジャパン アサン・バドルル 先生

歯周病リスク推定AIの研究開発及び社会実装に向けた取り組みについて

株式会社NTT ドコモ・東北大学大学院 土井 千章 先生

口腔・歯科における医療情報プラットフォームの拓く未来への提案

大阪大学歯学部附属病院 医療情報室 野崎 一徳 先生

シンポジウムⅡ（15：40～17：10）

歯周組織の分子基盤

－疾患形成・病態の解明と臨床への応用－

座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生

歯の発生と象牙芽細胞分化の分子機構解析をもとにした臨床への応用について

大阪大学大学院歯学研究科 顎顔面口腔矯正学教室 山城 隆 先生

生体模倣ナノ表面インプラントによる*in situ*歯周組織再生

東北大学大学院歯学研究科 分子・再生歯科補綴学分野 山田 将博 先生

エピゲノムから捉える炎症と再生の交差点

東北大学病院歯周病科 鈴木 茂樹 先生

B会場（仙台国際センター 2F 橘）

中華口腔医学会牙周病学専門委員会代表講演（8：50～9：50）

座長 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座 小方 頼昌 先生

Research progress of *Porphyromonas gingivalis* infection promoting the tumorigenic potential of oral epithelial cells

Elected President of Academy of Periodontology of Chinese Stomatological Association／

Department of Periodontology and Oral Biology,

School and Hospital of Stomatology, China Medical University

Dr. Yaping Pan

C会場（仙台国際センター 2F 萩）

一般演題回演1（8：50～9：30）

座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野 多部田 康一 先生

O-01

Porphyromonas gingivalis 由来ジンジパイン抗体の歯周組織破壊への影響についての検討

○田村 哲也¹, 應原 一久¹, 谷口 友梨¹, 濱本 結太¹, 藤森 良介¹, 加治屋 幹人²,
松田 真司¹, 佐々木 慎也¹, 岡信 愛¹, 岩田 倫幸¹, 水野 智仁¹

(広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室¹, 広島大学病院口腔検査センター²)

The effect of anti-gingipain antibody in the progression of mouse periodontitis model

○Tetsuya Tamura¹, Kazuhisa Ouhara¹, Yuri Taniguchi¹, Yuta Hamamoto¹,
Ryosuke Fujimori¹, Mikihiro Kajiya², Shinji Matsuda¹, Shinya Sasaki¹, Ai Okanobu¹,
Tomoyuki Iwata¹, Noriyoshi Mizuno¹

(Hiroshima University Graduate School of Biomedical and Health Sciences

Periodontics¹, Hiroshima University Hospital Center for Oral Clinical Examination²)

O-02

メカノレスポンス受容機構活性化による歯周組織再生

○佐藤 瞭子¹, 鈴木 茂樹¹, 山本 真豊¹, 佐々木 健人¹, 大道寺 美乃¹, 根本 英二¹,
齋藤 正寛², 山田 聡¹

(東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野¹, 東北大学大学院歯学研究科 歯科保存
学分野²)

Periodontal tissue regeneration by activation of mechanoreception receiving mechanism

○Akiko Sato¹, Shigeki Suzuki¹, Tadahiro Yamamoto¹, Kento Sasaki¹, Yoshino Daidouji¹,
Eiji Nemoto¹, Masahiro Saito², Satoru Yamada¹

(Department of Periodontology and Endodontology Tohoku University Graduate School
of Dentistry¹, Department of Conservative Dentistry Tohoku University Graduate
School of Dentistry²)

O-03

リンパ管新生誘導による歯周組織修復促進

○松本 修治, 岩山 智明, 阪下 裕美, 富田 貴和子, 岩下 瑞穂, Phan Bhongsatiern,
竹立 匡秀, 村上 伸也

(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学 (口腔治療学教室))

Periodontal tissue repair enhanced by lymphangiogenic factor

○Shuji Matsumoto, Tomoaki Iwayama, Hiromi Sakashita, Kiwako Tomita,
Mizuho Iwashita, Phan Bhongsatiern, Masahide Takedachi, Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)

O-04

Sparcl1 陽性セメント芽細胞の解析

○岩下 瑞穂, 岩山 智明, 富田 貴和子, 松本 修治, Phan Bhongsatiern, 阪下 裕美,
竹立 匡秀, 村上 伸也

(大阪大学歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学 (口腔治療学教室))

Characterization of Sparcl1-positive cementoblasts

○Mizuho Iwashita, Tomoaki Iwayama, Kiwako Tomita, Shuji Matsumoto,
Phan Bhongsatiern, Hiromi Sakashita, Masahide Takedachi, Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)

一般演題回演2 (9:40~10:40)

座長 愛知学院大学 歯学部歯周病学講座 三谷 章雄 先生

- O-05 Modified VISTA Technique
○猪子 光晴
(いのこ歯科医院)
Modified VISTA Technique
○Mitsuharu Inoko
(Inoko Dental Office)
- O-06 PCR法による口腔内局所の *Porphyromonas gingivalis* 検出の有無と基礎疾患の関係
○梶村 豊彦, 竹内 克豊, 中根 敏盛, 真田 裕三, 外山 敦史, 杉戸 孝行, 野瀬 利政,
山中 一男, 内堀 典保
(愛知県歯科医師会)
Relationship between anamnesis and *Porphyromonas gingivalis* detection at the interdental space by PCR
○Toyohiko Sugimura, Katsutoyo Takeuchi, Toshimitsu Nakane, Yuzo Sanada, Atsushi Toyama, Takayuki Sugito, Toshimasa Nose, Kazuo Yamanaka, Noriyasu Uchibori
(Aichi Dental Association)
- O-07 PCR法による口腔内局所の *Porphyromonas gingivalis* 検出の有無と認知機能の関係
○外山 敦史, 梶村 豊彦, 竹内 克豊, 中根 敏盛, 真田 裕三, 杉戸 孝行, 野瀬 利政,
山中 一男, 内堀 典保
(愛知県歯科医師会)
Relationship between cognitive declines and *Porphyromonas gingivalis* detection at the interdental space by PCR
○Atsushi Toyama, Toyohiko Sugimura, Katsutoyo Takeuchi, Toshimitsu Nakane, Yuzo Sanada, Takayuki Sugito, Toshimasa Nose, Kazuo Yamanaka, Noriyasu Uchibori
(Aichi Dental Association)

座長 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 湯本 浩通 先生

- O-08 歯周病患者20年経過症例における抜歯原因の分析
アイヒナー分類からの考察
○金子 智¹, 金子 至¹, 福田 修二², 金子 創¹
(医療法人創志会 金子歯科医院¹, 福田歯科医院²)
Causes of tooth extraction in periodontal disease patients over 20 years of follow-ups: A study using the Eichner Index
○Tomo Kaneko¹, Itaru Kaneko¹, Shuji Fukuda², Hajime Kaneko¹
(Medical Corporation Sousikai Kaneko Dental Clinic¹, Fukuda Dental Clinic²)
- O-09 歯周炎患者におけるグルコース分析装置を用いた客観的咀嚼能力の評価
○脇田 有貴¹, 石井 麻紀子¹, 辰巳 順一², 山村 加奈子¹, 上田 隼也¹, 小玉 治樹¹,
竹谷 佳将¹, 大塚 秀春¹, 林 丈一朗¹, 申 基喆¹
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野¹, 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野²)
Evaluation of Objective Masticatory Performance Using a Glucose Analyzer in Patients with Periodontitis
○Yuki Wakita¹, Makiko Ishii¹, Junichi Tatsumi², Kanako Yamamura¹, Junya Ueda¹, Haruki Kodama¹, Yoshimasa Taketani¹, Hideharu Otsuka¹, Joichiro Hayashi¹, Kitetsu Shin¹
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology & Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry¹, Asahi University Department of Oral Infection Medicine, Periodontology²)

O-10

全身性疾患への影響を考慮した新たな歯周病重症度検査項目の策定

～学会主導型多施設臨床研究～

○松田 真司¹, 菅谷 勉², 加藤 幸紀³, 根本 英二⁴, 竹内 康雄⁵, 喜田 大智⁶, 沼部 幸博⁷, 西田 哲也⁸, 小方 頼昌⁹, 申 基喆¹⁰, 長野 孝俊¹¹, 両角 俊哉¹², 小松 康高¹³, 出分 菜々衣¹⁴, 神谷 洋介¹⁵, 北村 正博¹⁶, 田口 洋一郎¹⁷, 高柴 正悟¹⁸, 湯本 浩通¹⁹, 山下 明子²⁰, 吉永 泰周²¹, 吉村 篤利²², 河口 浩之²³

(広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室¹, 北海道大学大学院歯学研究院口腔健康科学分野歯周・歯内療法学講座², 北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系歯周歯内治療学分野³, 東北大学大学院歯学研究科エコロジー歯学講座歯内歯周治療学分野⁴, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野⁵, 東京歯科大学歯周病学講座⁶, 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座⁷, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座⁸, 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座⁹, 明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野¹⁰, 鶴見大学歯学部歯周病学講座¹¹, 神奈川歯科大学歯学部臨床科学系歯科保存学講座歯周病学分野¹², 新潟大学医歯学総合病院歯周病科¹³, 松本歯科大学歯科保存学講座¹⁴, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹⁵, 大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学¹⁶, 大阪歯科大学歯学部歯周病学講座¹⁷, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態機構学講座歯周病態学分野¹⁸, 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野¹⁹, 九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野²⁰, 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野²¹, 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野²², 広島大学病院口腔総合診療科²³)

Identification of new periodontal examination to evaluate the association between periodontitis and systemic diseases～multi centered clinical study～.

○Shinji Matsuda¹, Tsutomu Sugaya², Satsuki Kato³, Eiji Nemoto⁴, Yasuo Takeuchi⁵, Daichi Kita⁶, Yukihiro Numabe⁷, Tetsuya Nishida⁸, Yorimasa Ogata⁹, Kitetsu Shin¹⁰, Takatoshi Nagano¹¹, Toshiya Morozumi¹², Yasutaka Komatsu¹³, Nanae Dewake¹⁴, Yosuke Kamiya¹⁵, Masahiro Kitamura¹⁶, Yoichiro Taguchi¹⁷, Shogo Takashiba¹⁸, Hiromichi Yumoto¹⁹, Akiko Yamashita²⁰, Yasunori Yoshinaga²¹, Atsutoshi Yoshimura²², Hiroyuki Kawaguchi²³

(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University¹, Hokkaido University, Faculty of Dental Medicine Department of Oral Health Science, Periodontology and Endodontology², Division of Periodontology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido³, Department of Periodontology and Endodontology Tohoku University Graduate School of Dentistry⁴, Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University⁵, Department of Periodontology, Tokyo Dental College⁶, Nippon Dental University, School of Life Dentistry, Department of Periodontology⁷, Department of Periodontology Nihon University School of Dentistry⁸, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Maebashi⁹, Meikai University School of Dentistry Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering¹⁰, Department of Periodontology, Tsurumi University School of Dental Medicine¹¹, Department of Periodontology, Faculty of Dentistry, Kanagawa Dental University¹², Niigata University Medical and Dental Hospital, Periodontal Clinics¹³, Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University¹⁴, Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹⁵, Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry¹⁶, Osaka Dental University, School of Dentistry, Department of Periodontology¹⁷, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹⁸, Tokushima University Graduate School, Institute of Biomedical Sciences, Department of Periodontology and Endodontology¹⁹, Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science, Kyushu University²⁰, Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College²¹, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences, Department of Periodontology and Endodontology²², Hiroshima University Hospital, Department of General Dentistry²³)

ランチョンセミナーI（12：30～13：20）

共催：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社

歯周病と象牙質知覚過敏症との関連

徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 湯本 浩通 先生

歯科衛生士回演（13：30～13：40）

座長 福岡歯科大学口腔医療センター 金子 高士 先生

HO-01

コミュニケーションが困難な患者に対し徹底した歯周基本治療を行うことで歯周外科処置を回避した広汎型慢性歯周炎の一症例

○堀 十月

（朝日大学医科歯科医療センター）

The best case of tooth lap basic extensive model chronic periodontitis that evaded tooth lap surgery measures by curing thorough for a patient having difficulty in communication

○Kanna Hori

（Asahi University Medical and Dental Center）

ポスター会場（仙台国際センター 2F 桜1・2）

ポスター掲示	8：30～10：00
ポスター展示・閲覧	10：00～17：20
ポスター討論	17：20～18：10
ポスター撤去	18：10～18：40

一般演題ポスター P-01～P-52

P-01

骨補填材の使用により獲得した新生骨中の骨関連転写因子の発現

○北澤 伊¹，高井 英樹^{1,2}，小方 頼昌^{1,2}

（日本大学松戸歯学部歯周治療学¹，日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²）

Expression of bone-related transcription factors in new bone acquired by the use of bone filling material

○Tadashi Kitazawa¹，Hideki Takai^{1,2}，Yorimasa Ogata^{1,2}

（Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹，
Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²）

ポスター会場 (第1日)

P-02

SPT 慢性歯周炎患者臨床パラメーターに反映する栄養因子の検討

○田部 進市¹, 中山 洋平^{1,6}, 小林 良喜^{2,6}, 大山 勝徳³, 北野 大輔⁴, 荻原 淳⁵,
泉福 英信^{2,6}, 小方 頼昌^{1,6}

(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部感染免疫学講座², 日本大学工学部情報工学科³, 日本大学医学部内科学系循環器内科学分野⁴, 日本大学生物資源科学部微生物化学科⁵, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所⁶)

Examination of nutritional factors that reflects clinical parameters in patients with chronic periodontitis during supportive periodontal therapy

○Shinichi Tabe¹, Yohei Nakayama^{1,6}, Ryoki Kobayashi^{2,6}, Katsunori Oyama³,
Daisuke Kitano⁴, Jun Ogihara⁵, Hidenobu Senpuku^{2,6}, Yorimasa Ogata^{1,6}

(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Department of Oral Immunology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo², Department of Computer Science, Nihon University College of Engineering³, Division of Cardiology, Department of Medicine, Nihon University School of Medicine⁴, Applied Microbiology and Biotechnology Laboratory, Nihon University College of Bioresource Science⁵, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo⁶)

P-03

歯周基本治療が唾液中のエクソソーム内の成分に及ぼす影響

○山口 亜利彩¹, 五十嵐 一馬¹, 金 振宇¹, 鶴屋 祐人¹, 高井 瑞穂^{1,2}, 高井 英樹^{1,2},
中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}

(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学口腔科学研究所²)

Effect of initial periodontal therapy on components in exosomes in saliva

○Arisa Yamaguchi¹, Kazuma Igarashi¹, Zhenyu Jin¹, Yuto Tsuruya¹, Mizuho Takai^{1,2},
Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}

(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science²)

P-04

IL-6によるヒトODAM遺伝子の転写調節機構の解析

○金 振宇¹, 鶴屋 祐人¹, 山口 亜利彩¹, 五十嵐 一馬¹, 高井 瑞穂^{1,2}, 高井 英樹^{1,2},
中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}

(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学口腔科学研究所²)

Analysis of transcriptional regulation of human ODA gene by IL-6

○Zhenyu Jin¹, Yuto Tsuruya¹, Arisa Yamakuchi¹, Kazuma Igarashi¹, Mizuho Takai^{1,2},
Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}

(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)

P-05

Porphyromonas gingivalis 由来 LPS が不死化接合上皮細胞の細胞機能に及ぼす影響

○相澤 怜¹, 田中 慧介¹, 田中 準一², 菅野 真莉加¹, 美島 健二², 山本 松男¹

(昭和大学歯学部歯周病学講座¹, 昭和大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門²)

Influence of *Porphyromonas gingivalis* LPS on junctional epithelial cell function *in vitro*

○Ryo Aizawa¹, Keisuke Tanaka¹, Junichi Tanaka², Marika Sugano¹, Kenji Mishima²,
Matsuo Yamamoto¹

(Department of Periodontology, School of Dentistry, Showa University¹, Division of Pathology, Department of Oral Diagnostic Sciences, School of Dentistry, Showa University²)

P-06

加熱式たばこ抽出物の長期刺激が歯肉上皮細胞に与える影響

○中本 規裕¹, 植原 治², 平木 大地³, 杉山 のどか¹, 安彦 善裕⁴, 古市 保志¹
 (北海道医療大学歯学部 歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学歯学部 保健衛生学分野²,
 北海道医療大学歯学部 口腔外科学分野³, 北海道医療大学歯学部 臨床口腔病理学分野⁴)

The effect of prolonged stimulation of heated tobacco products in gingival epithelial cells

○Norihiro Nakamoto¹, Osamu Uehara², Daichi Hiraki³, Nodoka Sugiyama¹,
 Yoshihiro Abiko⁴, Yasushi Furuichi¹
 (Division of Periodontology and Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences
 University of Hokkaido¹, Division of Disease Control and Molecular Epidemiology,
 School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido², Division of Reconstructive
 Surgery for Oral and Maxillofacial Region, School of Dentistry, Health Sciences
 University of Hokkaido³, Division of Oral Medicine and Pathology, School of Dentistry,
 Health Sciences University of Hokkaido⁴)

P-07

C/EBPおよびYY1を介した炎症性サイトカインによるODAM遺伝子発現の転写調節

○鶴屋 祐人¹, 五十嵐 一馬¹, 金 振宇¹, 山口 重利彩¹, 高井 瑞穂^{1,2}, 高井 英樹^{1,2},
 中山 洋平^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}
 (日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 口腔科学研究所²)

Regulation of ODA gene expression by TNF- α and IL-1 β mediated through C/EBP and YY1

○Yuto Tsuruya¹, Kazuma Igarashi¹, Zhenyu Jin¹, Arisa Yamaguchi¹, Mizuho Takai^{1,2},
 Hideki Takai^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}
 (Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
 Research Institute of Oral Science²)

P-08

スギナエキ스는LPS誘発歯周炎モデルラットの歯槽骨破壊を抑制する

○芝 典江¹, 古庄 寿子², 高田 隆^{2,4}, 清水 梨加³, 宮内 睦美^{1,2}
 (広島大学大学院医系科学研究科口腔炎症制御学共同研究講座¹, 広島大学大学院医系科
 学研究科口腔顎顔面病理病態学², アース製薬株式会社研究部³, 周南公立大学⁴)

Equisetum arvense inhibits alveolar bone destruction in a rat model of LPS-induced periodontitis

○Fumie Shiba¹, Hisako Furusho², Takashi Takata^{2,4}, Rika Shimizu³, Mutsumi Miyauchi^{1,2}
 (Collaborative Research Laboratory of Oral Inflammation Regulation, Graduate School
 of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University¹, Department of Oral and
 Maxillofacial Pathobiology, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima
 University², Research Laboratories, Earth Corporation³, Shunan University⁴)

P-09

Ferulic acid inhibits the biofilm formation of *Porphyromonas gingivalis*

○Hnin Yulwin¹, Yukari Nonaka^{1,2}, Aoi Matsugishi¹, Takumi Hiyoshi^{1,3}, Yukako Minato¹,
 Koichi Tabeta¹

(Division of Periodontology, Niigata University Faculty of Dentistry and Graduate
 School of Medical and Dental Sciences, Niigata¹, Division of Periodontics, Niigata
 University Medical and Dental Hospital, Niigata², Centre for Advanced Oral Science,
 Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata³)

ポスター会場（第1日）

- P-10 日本 の 地域 在住 一般 住民 における デンタル フロス の 使用 習慣 と 歯 周 ポケット 深 さ ・ 現 在 歯 数 と の 縦 断 的 関 連 性
○ 青 山 薫 英¹, 内 山 千 代 子¹, 林 滉 一 朗¹, 徳 田 糸 代², 平 川 晃 弘³, 山 本 幸 夫¹, 田 村 好 祐⁴, 小 林 恒⁴, 村 下 公 一⁵, 中 路 重 之^{5,6}
(ライオン株式会社 研究開発本部 口腔健康科学研究所¹, 弘前大学 大学院医学研究科 健康未来イノベーションセンター², 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 臨床統計学分野³, 弘前大学 大学院医学研究科 歯科口腔外科学講座⁴, 弘前大学 COI研究推進機構⁵, 弘前大学 大学院医学研究科 社会医学講座⁶)
Longitudinal association of habitual use of dental floss with periodontal pocket depth and number of teeth in community-dwelling population in Japan.
○ Yukihide Aoyama¹, Chiyoko Uchiyama¹, Koichiro Hayashi¹, Itoyo Tokuda², Akihiro Hirakawa³, Yukio Yamamoto¹, Yoshihiro Tamura⁴, Wataru Kobayashi⁴, Koichi Murashita⁵, Shigeyuki Nakaji^{5,6}
(Advanced Oral Health Science Research Laboratories, Research and Development Headquarters, LION Corporation¹, Innovation Center for Health Promotion, Hirosaki University Graduate School of Medicine², Department of Clinical Biostatistics, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University³, Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Hirosaki University Graduate School of Medicine⁴, COI Research Initiatives Organization⁵, Department of Social Medicine, Hirosaki University Graduate School of Medicine⁶)
- P-11 実験 的 歯 周 炎 モデル マウス の 腓 腹 筋 に 及 ぼ す 影 響
○ 安 田 忠 司, 堀 浩 樹, 伊 神 裕 高, 清 水 雄 太, 辰 巳 順 一
(朝日大学口腔感染医療学講座歯周病学分野)
Effect of gastrocnemius muscle in experimental mouse model of periodontitis
○ Tadashi Yasuda, Hiroki Hori, Hirotaka Ikami, Yuta Shimizu, Junichi Tatsumi
(Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science, Asahi University School of Dentistry)
- P-12 *Treponema denticola* の 病 原 性 発 現 における 新 規 転 写 調 節 因 子 の 役 割 の 解 明
○ 久 永 理 央¹, 北 村 友 里 恵¹, 山 下 慶 子¹, 石 原 和 幸^{2,3}, 齋 藤 淳^{1,3}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学微生物学講座², 東京歯科大学口腔科学研究センター³)
Investigation of a novel transcriptional regulator potentially involved in virulence of *Treponema denticola*
○ Rio Hisanaga¹, Yurie Kitamura¹, Keiko Yamashita¹, Kazuyuki Ishihara^{2,3}, Atsushi Saito^{1,3}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College, Tokyo, Japan¹, Department of Microbiology, Tokyo Dental College, Tokyo, Japan², Oral Health Science Center, Tokyo Dental College, Tokyo, Japan³)
- P-13 歯 周 病 原 細 菌 により 誘 発 さ れ る 好 中 球 細胞 外 ト ラ ッ プ (NETs) 発 現 に関する 研究
○ 酒 寄 智 央, 伊 藤 弘, 沼 部 幸 博
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座)
Study on the expression of neutrophil extracellular traps (NETs) induced by periodontopathic bacteria
○ Tomohisa Sakayori, Hiroshi Ito, Yukihiro Numabe
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo)



- P-14 *Porphyromonas gingivalis* 由来 Mfa1 線毛の破骨細胞分化に与える影響の検討
 ○鈴木 祐希¹, 菊池 毅¹, 長谷川 義明², 高柳 結平¹, 後藤 久嗣¹, 内記 良一²,
 澤田 憲孝¹, 岡部 徹平¹, 川村 翔太郎¹, 林 潤一郎¹, 三谷 章雄¹
 (愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 愛知学院大学歯学部微生物学講座²)
 Investigation of the effect of Mfa1 fimbriae from *Porphyromonas gingivalis* on osteoclast differentiation
 ○Yuki Suzuki¹, Takeshi Kikuchi¹, Yoshiaki Hasegawa², Yuhei Takayanagi¹,
 Hisashi Goto¹, Yoshikazu Naiki², Noritaka Sawada¹, Teppei Okabe¹,
 Shotaro Kawamura¹, Junichiro Hayashi¹, Akio Mitani¹
 (Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹,
 Department of Microbiology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University²)
- P-15 抗糖化効果を有する歯周病予防薬用歯磨剤成分の検討
 ○山口 継乃, 柚島 眞里, 本山 実穂, 木村 光夫, 近澤 貴士, 山本 幸司, 山本 幸夫
 (ライオン株式会社)
 Antiglycation effect of periodontitis preventive active ingredients in self-care oral hygiene products
 ○Tsuguno Yamaguchi, Mari Yutori, Miho Motoyama, Mitsuo Kimura,
 Takashi Chikazawa, Koji Yamamoto, Yukio Yamamoto
 (LION corporation)
- P-16 インプラント周囲組織と歯根膜組織の血管内皮細胞の分析
 ○八板 直道¹, 丸山 昂介², 鈴木 亮太郎¹, 佐藤 遥香¹, 両角 祐子², 廣安 一彦³,
 佐藤 聡^{1,2,4}
 (日本歯科大学新潟生命歯学研究科歯周機能治療学¹, 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座², 日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科³, 日本歯科大学新潟病院総合診療科⁴)
 Analysis of vascular endothelial cell between peri-implant tissue and periodontal ligament tissue
 ○Naomichi Yaita¹, Kosuke Maruyama², Ryotaro Suzuki¹, Haruka Sato¹, Yuko Morozumi²,
 Kazuhiko Hiroyasu³, So Sato^{1,2,4}
 (Periodontology, Graduate School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University¹, Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata², Oral Implant Care Unit at Niigata Hospital, The Nippon Dental University³, Comprehensive Dental Care at Niigata Hospital, The Nippon Dental University⁴)
- P-17 イヌ1壁性インプラント周囲骨欠損モデルにおける炭酸アパタイトとFGF-2の併用による軟組織の治癒
 ○北村 和, 山中 克之, 伏島 歩登志
 (株式会社ジーシー)
 Soft tissue healing with combined application of carbonate apatite and fibroblast growth factor (FGF) -2 in dog 1-wall peri-implant bone defect
 ○Nagomi Kitamura, Katsuyuki Yamanaka, Futoshi Fusejima
 (GC Corporate)

ポスター会場（第1日）

P-18

前駆体利用バイオミメティックプロセスによる低結晶性アパタイト成膜足場材

—骨・歯周組織形成能の評価—

○金本 佑生¹, 宮治 裕史¹, 西田 絵利香¹, 宮田 さほり¹, 眞弓 佳代子¹, 吉野 友都¹,
加藤 昭人¹, 菅谷 勉¹, 赤坂 司², 大矢根 綾子³

(北海道大学歯学部歯周・歯内療法学教室¹, 北海道大学大学院歯学研究院生体材料工学
教室², 産業技術総合研究所ナノ材料研究部門³)

Low-crystalline apatite-coated scaffold obtained by a precursor-assisted biomimetic process;
Assessments of bone and periodontal tissue forming ability

○Yukimi Kanemoto¹, Hirofumi Miyaji¹, Erika Nishida¹, Saori Miyata¹, Kayoko Mayumi¹,
Yuto Yoshino¹, Akihito Kato¹, Tsutomu Sugaya¹, Tsukasa Akasaka², Ayako Oyane³

(Department of Periodontology and Endodontology, Hokkaido University Faculty of
Dental Medicine.¹, Department of Biomedical Materials and Engineering, Faculty of
Dental Medicine, Hokkaido University.², Nanomaterials Research Institute, National
Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST).³)

P-19

妊婦の口腔内状況と女性ホルモンとの関連性について

○杉山 のどか¹, 加藤 幸紀¹, 植原 治², 清水 伸太郎¹, 長澤 敏行³, 中村 梢⁴,
野口 和行⁴, 波多江 正紀⁵, 柿木 博成⁵, 池畑 奈美⁶, 上塘 正人⁶, 古市 保志¹

(北海道医療大学歯学部歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学歯学部保健衛生学分野²,
北海道医療大学歯学部臨床教育管理運営分野³, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周
病学分野⁴, 柿木病院⁵, 鹿児島市立病院⁶)

The relationship between the oral conditions of pregnant women and female hormones

○Nodoka Sugiyama¹, Satsuki Kato¹, Osamu Uehara², Shintaro Shimizu¹,
Toshiyuki Nagasawa³, Kozue Hasegawa-Nakamura⁴, Kazuyuki Noguchi⁴,
Masayuki Hatae⁵, Hiroshige Kakinoki⁵, Nami Ikehata⁶, Masato Kamitomo⁶,
Yasushi Furuichi¹

(Division of Periodontology and Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences
University of Hokkaido¹, Division of Disease Control and Molecular Epidemiology,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido², Division of Advanced
Clinical Education, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido³,
Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and
Dental Sciences⁴, Kakinoki Hospital⁵, Kagoshima City Hospital⁶)

P-20

喫煙を介した*GPR141* 遺伝子と歯周炎の関連

○岡田 裕吉¹, 清水 伸太郎¹, 寺田 裕², 長澤 敏行³, 古市 保志¹

(北海道医療大学歯学部歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学病院², 北海道医療大学歯
学部臨床教育管理運営分野³)

Association of *GPR141* and periodontitis affected with smoking.

○Yukichi Okada¹, Shintaro Shimizu¹, Yutaka Terada², Toshiyuki Nagasawa³,
Yasushi Huruichi¹

(Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of General
Dentistry, University Hospital, Health Sciences University of Hokkaido², Division of
Advanced Clinical Education, School of Dentistry, Health Sciences University of
Hokkaido³)

- P-21 HUCPVCの石灰化に及ぼす塩基性線維芽細胞増殖因子の影響
 ○矢部 正浩¹, 唐木田 丈夫², 山本 竜司², 大熊 理紗子², 野々山 駿¹, 山越 康雄²,
 長野 孝俊¹, 五味 一博¹
 (鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 鶴見大学歯学部分子生化学講座²)
 Effect of basic fibroblast growth factor on the calcification of HUCPVC
 ○Masahiro Yabe¹, Takeo Karakida², Ryuji Yamamoto², Risako Chiba-Okuma²,
 Shun Nonoyama¹, Yasuo Yamakoshi², Takatoshi Nagano¹, Kazuhiro Gomi¹
 (Department of Periodontology Tsurumi University¹, Department of Biochemistry and
 Molecular Tsurumi University²)
- P-22 破骨細胞の骨吸収における酸分泌調節因子の検討
 ○大城 希美子¹, 鍛冶屋 浩², 吉永 泰周¹, 山本 南奈¹, 長岡 良礼², 高瀬 稔¹,
 丸尾 直樹¹, 大和 寛明¹, 土持 那菜子¹, 坂上 竜資¹
 (福岡歯科大学口腔治療学講座¹, 福岡歯科大学細胞生物学講座²)
 Examination of acid secretion regulators on bone resorption in osteoclasts
 ○Kimiko Ogi¹, Hiroshi Kajiya², Yasunori Yoshinaga¹, Nana Yamamoto¹,
 Yoshiyuki Nagaoka², Minoru Takase¹, Naoki Maruo¹, Hiroaki Yamato¹,
 Nanako Tsuchimochi¹, Ryuji Sakagami¹
 (Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹, Department of Physiological
 Science and Molecular Biology, Fukuoka Dental College²)
- P-23 コラーゲン結合型塩基性線維芽細胞成長因子は局所滞留性によって水平性骨欠損における歯周組織再生を促進する
 ○岡本 憲太郎¹, 伊東 孝², 中村 心³, 大森 一弘⁴, 山本 直史¹, 高柴 正悟¹
 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野¹, 岡山大学病院新医療研究開発センター², Department of Oral Science and Translational Research Center for
 Collaborative Research, Nova Southeastern University³, 岡山大学病院歯科歯周科部門⁴)
 Collagen-binding basic fibroblast growth factor with collagen powder promotes horizontal periodontal regeneration by local retention
 ○Kentarō Okamoto¹, Takashi Ito², Shin Nakamura³, Kazuhiro Omori⁴,
 Tadashi Yamamoto¹, Shogo Takashiba¹
 (Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Center for Innovative Clinical Medicine, Okayama University Hospital², Department of Oral Science and Translational Research Center for Collaborative Research, Nova Southeastern University³, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital⁴)
- P-24 塩基性線維芽細胞増殖因子 (FGF-2) と炭酸アパタイト (CO₃Ap) の併用が骨芽細胞分化に及ぼす影響
 ○宮田 直樹¹, 村上 侑¹, 松上 大亮¹, 吉田 航¹, 備前島 崇浩², 勢島 典¹, 齋藤 淳^{1,3}
 (東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学千葉歯科医療センター², 東京歯科大学口腔科学研究センター³)
 Combination effects of fibroblast growth factor-2 and carbonate apatite on osteoblast differentiation
 ○Naoki Miyata¹, Tasuku Murakami¹, Daisuke Matsugami¹, Wataru Yoshida¹,
 Takahiro Bizenjima², Fumi Seshima¹, Atsushi Saito^{1,3}
 (Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Chiba Dental Center, Tokyo Dental College², Oral Health Science Center, Tokyo Dental College³)

ポスター会場（第1日）

- P-25 マウス絹糸結紮歯周炎モデルを用いた歯周感染が妊娠成績や子宮組織に及ぼす影響の検討
○永田 千晶¹, 大森 一弘², 井手口 英隆¹, 佐光 秀文², 坂井田 京佑², 大原 利章³,
徳善 真砂子², 平井 公人¹, 山本 直史¹, 高柴 正悟¹
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野¹, 岡山大学病院 歯科・歯周科部
門², 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学 (免疫病理)³)
The study of the effect of periodontal infection on pregnancy outcomes and uterine tissue using
a mouse ligature-induced periodontitis model.
○Chiaki Nagata¹, Kazuhiro Omori², Hidetaka Ideguchi¹, Hidefumi Sako²,
Kyosuke Sakaida², Toshiaki Ohara³, Masako Tokuzen², Kimito Hirai¹,
Tadashi Yamamoto¹, Shogo Takashiba¹
(Department of Pathophysiology, Periodontal Science, Okayama University Graduate
School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science¹, Okayama University
Hospital Periodontal Periodontics & Endodontics², Department of Pathology &
Experimental Medicine, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry
and Pharmaceutical Science³)
- P-26 低侵襲性歯周組織再生療法を行った侵襲性歯周炎症例
○松本 俊樹¹, 井手口 英隆¹, 吉田 陽子², 山本 直史¹, 高柴 正悟¹
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野¹, 岡山大学病院医療技術部歯科衛
生士室²)
A case report: minimally invasive periodontal regenerative surgery for aggressive periodontitis
○Toshiki Matsumoto¹, Hidetaka Ideguchi¹, Yoko Yoshida², Tadashi Yamamoto¹,
Shogo Takashiba¹
(Department of Pathophysiology/Periodontal Science Okayama University Graduate
School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences¹, Okayama University
Office of Dental Hygiene, Department of Medical Technology²)
- P-27 高周波電流の周波数が骨形成に及ぼす影響
○山田 慧太, 伴 眞吾, 森 厚志, 百海 啓, 竹中 裕喜, 菅谷 勉
(北海道大学歯学部歯周病学教室)
Effect of high-frequency current frequency on bone formation
○Keita Yamada, Shingo Ban, Atsushi Mori, Kei Dokai, Hiroki Takenaka,
Tsutomu Sugaya
(Hokkaido University)
- P-28 高出力赤色LED照射はヒト歯根膜幹細胞の炎症反応を抑制する
○山内 伸浩, 田口 洋一郎, 皆川 咲佳, 万代 千晶, 神田 智子, 吉村 公博, 秋本 秀樹,
梅田 誠
(大阪歯科大学 歯周病学講座)
High-Intensity Red Light-Emitting Diode Irradiation Suppresses the Inflammatory Response of
Human Periodontal Ligament Stem Cells
○Nobuhiro Yamauchi, Yoichiro Taguchi, Emika Minagawa, Chiaki Mandai,
Tomoko Kanda, Kimihiro Yoshimura, Hideki Akimoto, Makoto Umeda
(Department of Periodontology, Osaka Dental University)

- P-29 Backpack 結合 M2 マクロファージの局所投与による歯周炎抑制効果の検証
○中島 麻由佳, 多部田 康一
(新潟大学歯学部 歯周診断・再建学分野)
Local administration of Backpack-bound M2 macrophages against periodontitis
○Mayuka Nakajima, Koichi Tabeta
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)
- P-30 *Porphyromonas gingivalis* 由来 OMVs (Outer Membrane Vesicles) は破骨細胞の分化に関与する
○植村 勇太¹, 稲垣 裕司¹, 廣島 佑香², 仲村 大輔¹, 木戸 淳一¹, 湯本 浩通¹
(徳島大学医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野¹, 徳島大学医歯薬学研究部口腔微生物学分野²)
Porphyromonas gingivalis outer membrane vesicles are involved in osteoclast differentiation of RAW264.7 cells *in vitro*.
○Yuta Uemura¹, Yuji Inagaki¹, Yuka Hiroshima², Daisuke Nakamura¹, Junichi Kido¹, Hiromichi Yumoto¹
(Department of Periodontology and Endodontology¹, Department of Oral Microbiology²)
- P-31 マウス口腔内実験に用いる新規立体可動型開口器の開発
○倉治 竜太郎¹, 橋本 修一², 宮下 幸大¹, 伊藤 弘¹, 沼部 幸博¹
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学²)
Development of a Novel Three-Dimensional Movable Mouth Gag for Oral Experiments in Mice
○Ryutaro Kuraji¹, Shuichi Hashimoto², Yukihiro Miyashita¹, Hiroshi Ito¹, Yukihiro Numabe¹
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo¹, The Nippon Dental University²)
- P-32 The establishment of matrix-assisted differentiation into neural crest cells from human induced pluripotent stem cells
○Jiacheng Wang, Kazuki Morita, Masahiro Hatasa, Hiromi Niimi, Takanori Iwata
(Tokyo Medical and Dental University)
- P-33 Shikonin がヒト歯肉上皮細胞の創傷治癒に及ぼす影響
○中村 百合香, 田口 洋一郎, 今井 一貴, 山脇 勲, 彭 一豪, 尾松 系樹, 梅田 誠
(大阪歯科大学歯周病学講座)
Shikonin effects wound healing of human gingival epithelium cells.
○Yurika Nakamura, Yoichiro Taguchi, Kazutaka Imai, Isao Yamawaki, Peng Yihao, Keiju Omatsu, Makoto Umeda
(Osaka Dental University, Periodontology)

ポスター会場 (第1日)

- P-34 歯周病新分類とPISA, PESAに関する調査研究
○忌部 広, 北後 光信, 金山 圭一, 森永 啓嗣, 長谷川 徹, 佐藤 匠, 園田 愛美,
本田 虎太郎, 刈谷 匠吾, 西尾 昌教, 坂下 和真, 辰巳 順一
(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病分野)
Research on new classification of periodontal disease and PISA, PESA
○Hiroshi Inbe, Mitsunobu Kitago, Keiichi Kanayama, Hirotugu Morinaga,
Toru Hasegawa, Takumi Sato, Manami Sonoda, Kotaro Honda, Shogo Kariya,
Masayuki Nishio, Kazuma Sakashita, Junichi Tatsumi
(Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science, Asahi
University School of Dentistry)
- P-35 Surface pre-reacted glass-ionomer (S-PRG) ナノフィラー分散液を注水に用いた超音波スケーラー
による歯周炎改善効果
○宮治 裕史¹, 眞弓 佳代子¹, 金本 佑生実¹, 岡本 一絵¹, 浜本 朝子¹, 加藤 昭人¹,
菅谷 勉¹, 赤坂 司², 田中 佐織^{1,3}
(北海道大学大学院歯学研究院歯周・歯内療法学教室¹, 北海道大学大学院歯学研究院生
体材料工学教室², 北海道大学病院歯科総合診療部³)
Improvement of periodontal disease by ultrasonic scaler in combination with surface pre-
reacted glass-ionomer (S-PRG) nanofiller dispersion irrigation
○Hirofumi Miyaji¹, Kayoko Mayumi¹, Yukimi Kanemoto¹, Ichie Okamoto¹,
Asako Hamamoto¹, Akihito Kato¹, Tsutomu Sugaya¹, Tsukasa Akasaka², Saori Tanaka^{1,3}
(Department of Periodontology and Endodontology, Faculty of Dental Medicine,
Hokkaido University¹, Department of Biomedical Materials and Engineering, Faculty of
Dental Medicine, Hokkaido University², Division of General Dentistry Center for Dental
Clinics, Hokkaido University Hospital³)
- P-36 *Porphyromonas gingivalis* LPSによる非定型NLRP3インフラマソーム活性化に関する研究
○金子 高士¹, 中村 恵子¹, 吉永 泰周², 坂上 竜資²
(福岡歯科大学口腔医療センター¹, 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野²)
A study on non-canonical NLRP3 inflammasome activation by LPS from *Porphyromonas*
gingivalis
○Takashi Kaneko¹, Keiko Nakamura¹, Yasunori Yoshinaga², Ryuji Sakagami²
(Center for Oral Diseases, Fukuoka Dental College¹, Section of Periodontology,
Department of Odontology, Fukuoka Dental College²)
- P-37 歯周病の病態を形成する免疫制御機構の解明
○永尾 潤一^{1,2}, 根来 (安松) 香奈江¹, 田中 芳彦^{1,2}
(福岡大 機能生物 感染生物¹, 福岡大 口腔医学セ²)
Elucidation of immune mechanisms regulating the development of periodontitis
○Junichi Nagao^{1,2}, Kanae Negoro-Yasumatsu¹, Yoshihiko Tanaka^{1,2}
(Div Infect Biol., Fukuoka Dent Coll.¹, Oral Med Res Cent., Fukuoka Dent Coll.²)
- P-38 歯周炎に対するヘスペリジンの抗炎症作用の*In vitro*解析
○鈴木 亮太郎, 丸山 昂介, 八板 直道, 佐藤 遥香, 両角 祐子, 佐藤 聡
(日本歯科大学新潟歯周病学講座)
Analysis of the anti-inflammatory effect of hesperidin on periodontitis *in vitro*
○Ryotaro Suzuki, Kosuke Maruyama, Naomichi Yaita, Haruka Sato, Yuko Morozumi,
So Sato
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry
at Niigata)

P-39

歯肉組織に対するヒノキチオール浸透性評価

○宅見 信哉¹, 倉光 祥平², 安藤 正浩³, 杉山 夏緒里⁴, 林 忠紘², 竹山 春子^{3,5}
 (小林製薬株式会社中央研究所¹, 小林製薬株式会社ヘルスケア事業部², 早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構³, 早稲田大学理工学術院総合研究所⁴, 早稲田大学大学院先進理工学研究科⁵)

Evaluation of hinokitiol permeability in gingival tissue

○Shinya Takumi¹, Shohei Kuramitsu², Masahiro Ando³, Kaori Sugiyama⁴,
 Tadahiro Hayashi², Haruko Takeyama^{3,5}
 (Kobayashi Pharmaceutical Co., Ltd. Central R&D Laboratory¹, Kobayashi
 Pharmaceutical Co., Ltd. Healthcare Division², Research Organization for Nano & Life
 Innovation, Waseda University³, Waseda Research Institute for Science and
 Engineering, Waseda University⁴, Graduate School of Advanced Science and
 Engineering, Waseda University⁵)

P-40

母体免疫活性化による精神疾患発症モデルマウスの解析

○根来 (安松) 香奈江^{1,2}, 永尾 潤一^{2,3}, 城戸 寛史¹, 田中 芳彦^{2,3}
 (福岡歯科大学咬合修復学講座口腔インプラント学分野¹, 福岡歯科大学機能生物化学講
 座感染生物学分野², 福岡歯科大学口腔医学研究センター³)

Autistic-like behaviors caused by maternal immune activation in mice

○Kanae Yasumatsu-Negoro^{1,2}, Junichi Nagao^{2,3}, Hirofumi Kido¹, Yoshihiko Tanaka^{2,3}
 (Section of Oral Implantology, Department of Oral Rehabilitation, Fukuoka Dental
 College¹, Section of Infection Biology, Department of Functional Bioscience, Fukuoka
 Dental College², Oral Medicine Research Center, Fukuoka Dental College³)

P-41

新型コロナウイルス感染拡大前後における福岡市の妊婦歯科健診の受診者の特徴

○鎮守 信弘¹, 古田 美智子^{1,3}, 安元 信也¹, 中野 誠之¹, 池田 正博¹, 劉 中憲¹,
 木南 意澄¹, 小原 浩司¹, 石倉 行男¹, 田中 一吉¹, 森谷 圭介¹, 花水 麻美¹,
 牛島 瑛久¹, 晴佐久 悟^{1,2}, 岡部 優花³, 神田 晋爾¹
 (福岡市歯科医師会¹, 福岡看護大学², 九州大学大学院歯学研究院口腔予防医学分野³)

Characteristics of pregnant women receiving dental examination in Fukuoka city before and after the COVID-19 pandemic

○Nobuhiro Chinju¹, Michiko Furuta^{1,3}, Shinya Yasumoto¹, Masayuki Nakano¹,
 Masahiro Ikeda¹, Chuken Ryu¹, Izumi Kominami¹, Koji Obara¹, Yukio Ishikura¹,
 Kazuyoshi Tanaka¹, Keisuke Moritani¹, Asami Hanamizu¹, Akihisa Ushijima¹,
 Satoru Haresaku^{1,2}, Yuka Okabe³, Shinji Kanda¹
 (Fukuoka Dental Association¹, Fukuoka Nursing College², Kyushu University Faculty
 of Dental Science³)

P-42

ニコチン刺激を除去するとヒト歯肉線維芽細胞およびヒト肺線維芽細胞は回復傾向を示す

○五十嵐 (武内) 寛子^{1,2}, 立花 利公², 馬目 佳信², 沼部 幸博¹
 (日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座¹, 東京慈恵会医科大学 基盤研究施設 (分子生物
 学)²)

Human gingival fibroblasts and human lung fibroblasts tend to recover after nicotine stimulation removal

○Hiroko Takeuchi-Igarashi^{1,2}, Toshiaki Tachibana², Yoshinobu Manome², Yukihiro Numabe¹
 (Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental
 University¹, Core Research Facilities, The Jikei University School of Medicine, Tokyo,
 Japan²)

ポスター会場（第1日）

- P-43 グルコース代謝由来の乳酸がヒト歯根膜幹細胞の硬組織分化に及ぼす影響
 ○鄧 信, 嘉藤 弘仁, 田口 洋一郎, 柏谷 幸翔, 榎 にい菜, 津守 紀昌, 梅田 誠
 (大阪歯科大学歯周病学講座)
Lactate from glucose metabolism regulates osteogenic differentiation of human periodontal
ligament stem cells
 ○Xin Deng, Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Kosho Kashitani, Niina Masu,
 Norimasa Tsumori, Makoto Umeda
 (Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- P-44 低出力超音波パルスはBMP9により誘導された脱分化脂肪細胞の骨芽細胞様分化を増強する
 ○瀬戸口 史晃, 瀬名 浩太郎, 野口 和行
 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野)
Low-intensity pulsed ultrasound stimulates BMP9-induced osteoblastic differentiation in rat
dedifferentiated fat cells
 ○Fumiaki Setoguchi, Kotaro Sena, Kazuyuki Noguchi
 (Department of Periodontology Kagoshima University Graduate School of Medical and
 Dental Sciences)
- P-45 非アルコール性脂肪性肝炎由来肝細胞がんにおける歯周病の関与
 ○琢磨 遼¹, 両角 俊哉¹, 松井 嵩昌¹, 山本 裕子², 結束 貴臣³, 米田 正人³, 野上 麻子³,
 小林 貴³, 杉原 俊太郎¹, 鎌田 要平⁴, 田村 宗明⁵, 光藤 健司⁶, 中島 淳³,
 三邊 正人^{7,8}, 小牧 基浩¹
 (神奈川歯科大学歯学部臨床科学系歯科保存学講座歯周病学分野¹, 神奈川歯科大学短期
 大学部歯科衛生学科², 横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学教室³, 神奈川
 歯科大学歯学部臨床科学系歯科インプラント学講座高度先進インプラント歯周学分野⁴,
 日本大学歯学部感染症免疫学講座⁵, 横浜市立大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能制御
 学⁶, 文教通り歯科クリニック⁷, 神奈川歯科大学歯学部⁸)
Involvement of periodontal disease in non-alcoholic steatohepatitis -derived hepatocellular
cancer
 ○Ryo Takuma¹, Toshiya Morozumi¹, Takaaki Matsui¹, Yuko Yamamoto²,
 Takaomi Kessoku³, Masato Yoneda³, Asako Nogami³, Takashi Kobayashi³,
 Shuntaro Sugihara¹, Yohei Kamata⁴, Muneaki Tamura⁵, Kenji Mitsudo⁶,
 Atsushi Nakajima³, Masato Minabe^{7,8}, Motohiro Komaki¹
 (Department of Periodontology, Faculty of Dentistry, Kanagawa Dental University¹,
 Department of Dental Hygiene, Kanagawa Dental University, Junior College²,
 Department of Gastroenterology and Hepatology, Yokohama City University Graduate
 School of Medicine³, Department of Implantology and Periodontology, Faculty of
 Dentistry, Kanagawa Dental University⁴, Department of Microbiology and Immunology,
 Nihon University School of Dentistry⁵, Department of Oral and Maxillofacial Surgery,
 Yokohama City University Graduate School of Medicine⁶, Bunkyo-Dori Dental Clinic⁷,
 Faculty of Dentistry, Kanagawa Dental University⁸)

- P-46 セメント芽細胞由来エクソソームによる破骨細胞分化制御
～RANKL誘導性破骨細胞形成に対する増強作用～
○佐藤 令¹, 丸山 顕太郎¹, 根本 英二¹, 向阪 幸彦¹, 鈴木 茂樹¹, 黎 家君¹, 沼崎 研人³,
多田 浩之², 山田 聡¹
(東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野¹, 東北大学大学院歯学研究科 口腔分子
制御学分野², 東北大学大学院歯学研究科 顎口腔矯正学分野³)
Exosomes derived from murine cementoblasts possess the potential to increase RANKL-
induced osteoclastogenesis
○Rei Sato¹, Kentaro Maruyama¹, Eiji Nemoto¹, Yukihiro Sakisaka¹, Shigeki Suzuki¹,
Jiajun Li¹, Kento Numazaki³, Hiroyuki Tada², Satoru Yamada¹
(Department of Periodontology and Endodontology Tohoku University Graduate School
of Dentistry¹, Department of Oral Immunology Tohoku University Graduate School of
Dentistry², Department of Orthodontics and Dentofacial Orthopedics Tohoku
University Graduate School of Dentistry³)
- P-47 地域在住高齢者におけるCDC・AAP歯周病質問票日本語版の妥当性の検討：お達者健診研究
○岩崎 正則¹, 小原 由紀¹, 本川 佳子¹, 白部 麻樹¹, 早川 美知¹, 枝広 あや子¹,
河合 恒¹, 渡邊 裕^{1,2}, 井原 一成³, 藤原 佳典¹, 大淵 修一¹, 平野 浩彦¹
(東京都健康長寿医療センター研究所¹, 北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野
高齢者歯科学教室², 弘前大学 大学院医学研究科 社会医学講座³)
Validity of the Japanese version CDC/AAP self-report questionnaire for periodontitis among
community-dwelling older adults: The Otassha Study
○Masanori Iwasaki¹, Yuki Ohara¹, Keiko Motokawa¹, Maki Shirobe¹, Misato Hayakawa¹,
Ayako Eda¹, Hisashi Kawai¹, Yutaka Watanabe^{1,2}, Kazushige Ihara³,
Yoshinori Fujiwara¹, Shuichi Obuchi¹, Hirohiko Hirano¹
(Tokyo Metropolitan Institute of Gerontology¹, Gerontology, Department of Oral Health
Science, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University², Department of Social
Medicine, Hirosaki University Graduate School of Medicine³)
- P-48 歯間ブラシ未使用者を対象とした刷清部の異なる歯間ブラシ（ブラシタイプとゴムタイプ）の使
用によるケア意識や使用状況に与える影響
○岡本 浩明¹, 倉光 祥平¹, 林 忠紘¹, 田村 康治²
(小林製薬株式会社¹, 旭ヶ丘ホリクリニック²)
The influence on care awareness and usage behavior by the use of the different type of
interdental brush heads (nylon brush type and rubber bristles type) for non-users.
○Hiroaki Okamoto¹, Shohei Kuramitsu¹, Tadahiro Hayashi¹, Yasuharu Tamura²
(KOBAYASHI Pharmaceutical Co., Ltd.¹, Asahigaoka Horiclinic²)
- P-49 AIを用いた歯周病の診断と進行予測に向けて
—口腔内細菌叢の次世代シーケンスデータを用いた多変量解析—
○山城 圭介¹, 高橋 由希子¹, 西保 亜希²
(神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科¹, 神戸常盤大学保健科学部 口腔保健学科²)
Artificial intelligence models for diagnosing and predicting periodontal disease - Multivariate
analysis with NGS Data of oral microbiome
○Keisuke Yamashiro¹, Yukiko Takahashi¹, Aki Nishiyasu²
(Department of Oral Health Sciences, Kobe Tokiwa Junior College¹, Department of
Oral Health Sciences, Faculty of Health Sciences, Kobe Tokiwa University²)

ポスター会場・展示会場（第1日）

- P-50 歯周炎は心房細動患者の心房線維化に関与している ―ヒト左心耳組織を用いた組織学的評価―
○宮内 睦美¹, 宮内 俊介^{2,3}, 西 裕美⁴, 應原 一久⁵, 古庄 寿子¹, Ting-Yi Renn¹,
中野 由紀子³, 河口 浩之⁴, 水野 智仁⁵
(広島大学大学院医系科学研究科口腔顎顔面病理病態学¹, 広島大学保健管理センター²,
広島大学大学院医系科学研究科循環器内科学³, 広島大学病院 口腔総合診療科⁴, 広島大学大学院医系科学研究科 歯周病態学⁵)
Periodontitis Relates to Atrial Fibrosis of Atrial Fibrillation Patients: Histological Evaluation Using Human Atrial Appendage
○Mutsumi Miyauchi¹, Shunsuke Miyauchi^{2,3}, Hiromi Nishi⁴, Kazuhisa Ouhara⁵,
Hisako Furusho¹, Ting-Yi Renn¹, Yukiko Nakano³, Hiroyuki Kawaguchi⁴,
Noriyoshi Mizuno⁵
(Department of Oral and Maxillofacial Pathobiology, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University¹, Division of Medicine, Health Service Center, Hiroshima University², Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University³, Department of General Dentistry, Hiroshima University Hospital⁴, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University⁵)
- P-51 エアー・ポリッシングとラバー・カップのプラーク除去効率と患者中心のアウトカムに関する比較研究
○関野 愉¹, 村樫 悦子¹, 沼部 幸博¹, 小川 智久²
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学附属病院総合診療科²)
A Comparative Study of Plaque Removal Efficiency and Patient-Centered Outcomes for Air Polishing and Rubber Cups
○Satoshi Sekino¹, Etsuko Murakashi¹, Yukihiro Numabe¹, Tomohisa Ogawa²
(Nippon Dental University, School of Life Dentistry, Department of Periodontology¹, General Dentistry Hospital, School of Dentistry at Tokyo, Nippon Dental University²)
- P-52 うま味の感受性と口腔機能との関連
○矢田 朋美¹, 青山 典生¹, 岩根 泰蔵², 藤井 利哉¹, 喜田 さゆり¹, 谷口 健太郎¹,
小牧 基浩¹
(神奈川歯科大学歯周病学分野¹, 神奈川県立保健福祉大学栄養学科²)
Relationship between umami sensitivity and oral function
○Tomomi Yata¹, Norio Aoyama¹, Taizo Iwane², Toshiya Fujii¹, Sayuri Kida¹,
Kentarō Taniguchi¹, Motohiro Komaki¹
(Department of Periodontology Kanagawa Dental University¹, School of Nutrition and Dietetics Kanagawa University of Human Services²)

展示会場（仙台国際センター 2F 桜1・2）

企業展示（8：30～18：10）

A会場（仙台国際センター 2F 大ホール）

第2日 9月3日（土）

倫理委員会企画講演（9：00～10：00）

座長 九州歯科大学 口腔機能学講座 歯周病学分野 中島 啓介 先生
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針の内容と2022改正
国立国際医療研究センター臨床研究センター臨床研究統括部生命倫理研究室 高島 響子 先生

特別講演II（10：10～11：10）

座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生
Inflammatory memory, periodontal disease and comorbidities
University of Pennsylvania, School of Dental Medicine,
Department of Basic & Translational Sciences, Philadelphia, PA, USA
Prof. George Hajishengallis

ランチョンセミナーIII（12：00～12：50）

共催：科研製薬株式会社
座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生
歯周組織再生剤「リグロス®」で目指す歯の長期保存ー治験から21年を迎えてー
徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 二宮 雅美 先生

シンポジウムIII（13：00～14：30）

EBMに基づいた歯周組織再生療法の現在と未来

座長 吉祥寺南歯科 江澤 庸博 先生
大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座
歯周病分子病態学 北村 正博 先生
リグロス®誕生から5年ーそのアップデートとアップグレードー
大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 歯周病分子病態学 北村 正博 先生
リグロス®による歯周組織再生療法に影響を与える因子の検討
日本大学松戸歯学部歯周治療学講座 中山 洋平 先生
臨床から歯周組織再生療法の未来を見つめる
DUO デンタルクリニック 大月 基弘 先生

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式（14：50～15：00）

A会場・B会場（第2日）

認定医・専門医教育講演（15：00～15：50）

座長 昭和大学歯学部歯周病学講座 山本 松男 先生

歯周炎患者へのインプラント治療

明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野 林 丈一朗 先生

B会場（仙台国際センター 2F 橘）

一般演題回演③（9：00～10：00）

座長 広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学 水野 智仁 先生

- O-11 Role of the NLRP3 inflammasome in osteoclastogenesis in the presence and absence of LPS
○Alam Mohammad Ibtehaz, Megumi Mae, Masayuki Ohira, Yasunori Yamashita, Yukio Ozaki, Atsutoshi Yoshimura
(Department of Periodontology and Endodontology, Nagasaki University)
- O-12 SPOCK1はシクロスポリンによる薬物性歯肉増殖症において歯周炎症を介した歯肉肥厚と歯槽骨吸収を増大する
○今川 滂, 新城 尊徳, 山下 明子, 佐藤 晃平, 瀬々 起朗, 西村 優輝, 川上 賢太郎, 岩下 未咲, 西村 英紀
(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野)
SPOCK1 enhances periodontitis-mediated gingival thickening and alveolar bone loss under cyclosporin-treated mice.
○Mio Imagawa, Takanori Shinjo, Akiko Yamashita, Kohei Sato, Tatsuro Zeze, Yuki Nishimura, Kentaro Kawakami, Misaki Iwashita, Fusanori Nishimura
(Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University)
- O-13 歯周炎において誘導される ANGPTL4はMMP13の発現を増加させる
○近藤 駿¹, 澤田 憲孝¹, 中村 信久², 宮部 愛², 伊藤 瑞穂², 小島 健人¹, 菊池 毅¹, 三谷 章雄¹, 成瀬 桂子²
(愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 愛知学院大学歯学部内科学講座²)
ANGPTL4 induced in periodontitis increases MMP13 expression
○Shun Kondo¹, Noritaka Sawada¹, Nobuhisa Nakamura², Megumi Miyabe², Mizuho Ito², Kento Kojima¹, Takeshi Kikuchi¹, Akio Mitani¹, Keiko Naruse²
(Aichigakuin University Department of Periodontology¹, Aichigakuin University Department of Internal Medicine²)



座長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周歯内治療学分野 吉村 篤利 先生

O-14

新規PPAR γ アゴニスト procyanidin B2による歯周炎発症抑制とPPAR γ 遺伝子座転写産物の関与

○山本 真豊¹, 鈴木 茂樹¹, 佐藤 瞭子¹, 佐々木 健人¹, 大道寺 美乃¹, 根本 英二¹,
斎藤 正寛², 山田 聡¹

(東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野¹, 東北大学大学院歯学研究科 歯科保存学分野²)

Procyanidin B2, a new agonist of PPAR γ , suppresses periodontal inflammation and participation for periodontal inflammation of the transcribed products in PPAR γ locus

○Tadahiro Yamamoto¹, Shigeki Suzuki¹, Akiko Sato¹, Kento Sasaki¹, Yoshino Daidouji¹,
Eiji Nemoto¹, Masahiro Saito², Satoru Yamada¹

(Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Department of Conservative Dentistry Tohoku University Graduate School of Dentistry²)

O-15

AnnexinA1-FPR2 シグナルが歯周病の病態形成に及ぼす影響

○村田 真里, 竹立 匡秀, 沢田 啓吾, 森本 千晶, 平井 麻絵, 下村 純平, 川崎 公輔,
河上 和馬, 岩山 智明, 村上 伸也

(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座歯周病分子病態学(口腔治療学教室))

The role of Annexin A1-FPR2 Signaling on the Development of Periodontal Disease

○Mari Murata, Masahide Takedachi, Keigo Sawada, Chiaki Morimoto, Asae Hirai,
Junpei Shimomura, Kosuke Kawasaki, Kazuma Kawakami, Tomoaki Iwayama,
Shinya Murakami

(Department of Periodontology Osaka University Graduate School of Dentistry)

O-16

Macrolides promote Del-1 dependent effects on bone metabolisms in the periodontitis-induced mouse model

○Kridtapat Sirisereephap^{1,2,3}, Tomoki Maekawa², Takeyasu Maeda², Koichi Tabeta¹

(Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University, Niigata, Japan¹, Center for Advanced Oral Science, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University, Niigata, Japan², Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University, Thailand³)

ランチセッション!!! (12:00~12:50)

共催：ライオン歯科材株式会社／株式会社モリタ

「自己管理（セルフケア）能力の向上」をサポートするために

日本歯科大学附属病院 歯科衛生士室 松澤 澄枝 先生

C会場・D会場（第2日）

C会場（仙台国際センター 2F 萩）

歯科衛生士シンポジウム（9：00～10：30）

歯科衛生士による要介護高齢者の日常生活支援：その現状と課題

後援：宮城県歯科衛生士会

座長 東北大学大学院歯学研究科リハビリテーション歯学講座 加齢歯科学分野 服部 佳功 先生
一般社団法人 宮城県歯科衛生士会 岡橋 美奈子 先生

施設歯科衛生士による口腔健康管理と食支援

社会福祉法人まほろば 特別養護老人ホームまほろばの里向山 片桐 美由紀 先生

住み慣れた地域での“生活”を支える歯科訪問診療

仙台歯科医師会 在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所 岸 さやか 先生

東北大学病院歯科衛生士による要介護高齢者の日常生活支援の課題と展望

東北大学病院診療技術部歯科技術部門歯科衛生室 前沢 葉子 先生

ベストデンタルハイジニスト賞授賞式（10：40～10：50）

歯科衛生士教育講演（10：50～11：40）

座長 東京医科歯科大学 小田 茂 先生

使ってみよう！歯周病の新分類

医療法人星仁会 星歯科医院 星 嵩 先生

ランチョンセミナーⅣ（12：00～12：50）

共催：ストローマン・ジャパン株式会社

次世代型コンポジット骨補填剤：HAp/Col, OCP/Colを用いた骨再生

山下歯科医院 山下 素史 先生

D会場（仙台国際センター 3F 白樫1・2）

ランチョンセミナーⅤ（12：00～12：50）

共催：サンスター株式会社

*Fusobacterium nucleatum*と口腔・全身の健康

理化学研究所生命医科学研究センター粘膜システム研究チーム 山崎 和久 先生

スイーツセミナーⅡ（13：40～14：30）

共催：株式会社デンタルタイアップ

歯科医療スタッフが活躍する歯科医院の仕組みづくり

ー理想的な歯周病治療は勤務環境改善システムの導入から始まっているー

株式会社デンタルタイアップ 小原 啓子 先生
宮城県仙台市ルミエールデンタルクリニック 甲田 恭子 先生
宮城県仙台市pmj木町通デンタルクリニック 楠本 雅子 先生

市民公開講座（17：00～18：00）

座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生

歯周病の話題：口と全身の病気の危険な関係

東北大学大学院歯学研究科エコロジー歯学講座 歯内歯周治療学分野 根本 英二 先生

ポスター会場（仙台国際センター 2F 桜1・2）

ポスター掲示	8：30～10：00
ポスター展示・閲覧	10：00～16：10
ポスター討論	16：10～17：00
ポスター撤去	17：00～17：30

再掲最優秀

最優秀ポスター賞受賞（第65回春季学術大会）**再掲**

矯正治療中に再発した広汎型侵襲性歯周炎のリカバリー症例

○山田 潔，北見 瑛一，藤本 徹生，高橋 政嗣

（山田歯科成瀬クリニック）

A recovery case of generalized aggressive periodontitis recurred during orthodontic treatment

○Kiyoshi Yamada, Eiichi Kitami, Tetsuo Fujimoto, Masashi Takahashi

（Yamada Dental Naruse Clinic）

再掲優秀

優秀ポスター賞受賞（第65回春季学術大会）**再掲**

広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法を併用し，歯周補綴を行なった一症例

○八木 元彦^{1,2}，八木 彩子^{1,2}，宮下 晃史^{1,2}，外岡 紗恵²

（日本大学歯学部歯周病学講座¹，医療法人社団孝幸会 八木歯科²）

Periodontal prosthesis in combination with regenerative periodontal therapy for the patient with aggressive periodontitis

○Motohiko Yagi^{1,2}，Ayako Yagi^{1,2}，Koji Miyashita^{1,2}，Sae Tonooka²

（Nihon University School of Dentistry¹，Yagi Dental Clinic²）

ポスター会場（第2日）

再掲ベストデンタル
ハイジニスト

ベストデンタルハイジニスト賞受賞（第65回春季学術大会）**再掲**

急激なHbA1c値の悪化に重度歯周炎の関与を疑った一症例

○石田 房子¹, 大森 一弘², 佐々木 知津¹, 平松 恭子¹, 中川 真奈美¹, 松原 ゆかり¹,
井手口 英隆², 徳善 真砂子^{1,2}, 滝川 雅之¹

(医療法人緑風会三宅ハロー歯科¹, 岡山大学病院・歯科（歯周科部門）²)

A case of suspected involvement of severe periodontal inflammation in the rapid deterioration of HbA1c level

○Fusako Ishida¹, Kazuhiro Omori², Chizu Sasaki¹, Kyoko Hiramatsu¹,
Manami Nakagawa¹, Yukari Matsubara¹, Hidetaka Ideguchi², Masako Tokuzen^{1,2},
Masayuki Takigawa¹

(Miyake Hello Dental Clinic¹, Department of Periodontics and Endodontics, Division of
Dentistry, Okayama University Hospital²)

臨床（認定医・専門医）ポスター DP-01～DP-50

DP-01

フレアアウトを伴う広汎型重度慢性歯周炎患者に咬合挙上を行った一症例

○鈴木 一成¹, 山口 徹太郎², 泉田 恵理³, 林 義典⁴

(鈴木歯科クリニック¹, 神奈川歯科大学歯学部歯科矯正学講座², 昭和大学歯学部歯科矯正学講座³, 林歯科クリニック⁴)

A case report of bite raising for generalized severe chronic periodontitis with flare out

○Kazushige Suzuki¹, Tetsutaro Yamaguchi², Eri Izumida³, Yoshinori Hayashi⁴

(Suzuki Dental Clinic¹, Department of Orthodontics Kanagawa Dental University²,
Department of Orthodontics, School of Dentistry, Showa University³, Hayashi Dental
Clinic⁴)

DP-02

侵襲性歯周炎患者に対してリグロス投与を行った5年経過症例

○沢田 啓吾¹, 北村 正博¹, 野崎 剛徳², 村上 伸也¹

(大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科¹, 大阪大学歯学部附属病院 口腔総合診療部²)

A 5-year follow-up case of REGROTH[®] application for aggressive periodontitis.

○Keigo Sawada¹, Masahiro Kitamura¹, Takenori Nozaki², Shinya Murakami¹

(Department of Periodontology, Osaka University Dental Hospital¹, Division for
Interdisciplinary Dentistry, Osaka University Dental Hospital²)

DP-03

広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った1症例

○渡辺 美穂, 渡辺 香, 渡辺 高

(渡辺歯科)

A case report of periodontal regenerative therapy for generalized chronic periodontitis

○Miho Watanabe, Kaoru Watanabe, Takashi Watanabe

(Watanabe Dental Clinic)

- DP-04 高齢者の薬物性歯肉増殖症を伴う広汎型慢性歯周炎に対して初期糖尿病の発見と改善および降圧剤未変更下で歯周治療が奏功した症例
 ○永原 隆吉¹, 徳丸 操¹, 上田 智也², 河野 祥子², 岩田 倫幸², 應原 一久², 水野 智仁²
 (日本鋼管福山病院¹, 広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室²)
 Periodontal treatment (no drug change of calcium blocker) of the elderly periodontitis associated with drug-induced gingival overgrowth and the discovery of early diabetes
 ○Takayoshi Nagahara¹, Aya Tokumaru¹, Tomoya Ueda², Shoko Kono², Tomoyuki Iwata², Kazuhisa Ouhara², Noriyoshi Mizuno²
 (Nippon Kokan Fukuyama Hospital¹, Hiroshima University Graduate School of Biomedical and Health Sciences Department of Periodontal Medicine²)
- DP-05 二次性咬合性外傷を伴う重度慢性歯周炎患者に矯正治療を行い、骨欠損形態の改善を図った上で歯周組織再生療法を行った一症例
 ○伊山 舜吉
 (医療法人博愛敬会あい大人こども歯科クリニック)
 A case report of periodontal regenerative therapy for sever chronic periodontitis with occlusal trauma after orthodontic treatment to improve the morphology of intrabony defect.
 ○Mitsuyoshi Iyama
 (Ai-tonakodomo Dental Clinic)
- DP-06 広汎型重度慢性歯周炎患者（ステージⅢ グレードC）に対して歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った1症例
 ○浅見 健介¹, 鈴木 玲爾², 溝部 健一², 松本 篤樹³, 竹ノ谷 淳¹, 杉山 雄一郎¹, 川邊 好弘³, 荒木 久生³
 (明海大学PDI埼玉歯科診療所¹, 明海大学歯学部機能保存回復学講座 オーラルリハビリテーション学分野², 明海大学歯学部³)
 A case report of comprehensive treatment with periodontal regenerative therapy for generalized severe chronic periodontitis (Stage III Grade C)
 ○Kensuke Asami¹, Reiji Suzuki², Kenichi Mizobe², Shigeki Matsumoto³, Jun Takenoya¹, Yuichiro Sugiyama¹, Yoshihiro Kawabe³, Hisao Araki³
 (Meikai University PDI Saitama Dental Clinic¹, Meikai University School of Dentistry, Department of Restorative and Biomaterials Science Division of Oral Rehabilitation², Meikai University School of Dentistry³)
- DP-07 広汎型慢性歯周炎の患者に対して歯間乳頭保存術を行った1症例
 ○三木 康史¹, 河田 真鈴¹, 有田 奈未²
 (鶴見大学歯周病学講座¹, 今宮歯科医院²)
 A Case Report of chronic periodontitis with papilla preservation technique
 ○Yasufumi Miki¹, Marin Kawata¹, Nami Arita²
 (Tsurumi University¹, Imamiya Dental Clinic²)
- DP-08 広汎型重度慢性歯周炎に咬合性外傷を併発した患者に対して歯周組織再生療法を行った1症例
 ○大野 祐¹, 菊池 毅¹, 菱川 敏光^{1,2}, 三谷 章雄¹
 (愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, ひしかわ歯科²)
 A case of regenerative periodontal therapy for a patient with diffuse severe chronic periodontitis and occlusal trauma
 ○Tasuku Ono¹, Takeshi Kikuchi¹, Toshimitsu Hishikawa^{1,2}, Akio Mitani¹
 (Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹, Hishikawa Dental²)

ポスター会場（第2日）

- DP-09 広汎型侵襲性歯周炎の疾病治療に加え、患者の審美的回復に苦慮した4年経過症例
○大月 基弘
(DUO デンタルクリニック)
A complicated case satisfying the patient aesthetic demand in addition to treat generalized aggressive periodontitis. -4 years follow-up-
○Motohiro Otsuki
(DUO Specialists Dental Clinic)
- DP-10 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った13年経過症例
○竹之内 優花, 竹之内 大助
(たけのうち歯科クリニック)
A case report of periodontal regeneration therapy for generalized severe chronic periodontitis: a 13-year follow-up
○Yuka Takenouchi, Daisuke Takenouchi
(Takenouchi Dental Clinic)
- DP-11 下顎小白歯遠心の垂直性骨欠損に対してFGF-2（リグロス®）単体では効果的な結果を導けなかったものの、 β -TCPとの併用による再度の再生療法により骨の新生が認められた1症例
○高山 真一, 井上 環, 神田 大史, 橋本 悠平
(医療法人 優歯会 高山歯科医院)
A case report of the regenerative procedure for a vertical bone defect in mandibular premolar, in which regeneration was confirmed after a second surgery in combination with FGF-2 and β -TCP
○Shinichi Takayama, Tamaki Inoue, Hirofumi Kanda, Yuhei Hashimoto
(Takayama Dental Clinic)
- DP-12 咬合性外傷を伴う慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法と歯周補綴治療を行った11年経過症例
○吉田 茂
(吉田しげる歯科)
Regenerative therapy with periodontal prosthesis for a patient with chronic periodontitis with occlusal trauma: A 11-year case report.
○Shigeru Yoshida
(Yoshida Shigeru Dental Office)
- DP-13 歯肉のバイオタイプが薄い患者における複数歯に及ぶ歯肉退縮に対して根面被覆術を行った一症例
○今村 健太郎^{1,2}, 青木 栄人^{1,2}, 稲垣 覚³, 齋藤 淳^{1,2}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学口腔科学研究センター², 稲垣歯科医院³)
A case of root coverage for multiple gingival recession in a patient with thin gingival biotype
○Kentarō Imamura^{1,2}, Hideto Aoki^{1,2}, Satoru Inagaki³, Atsushi Saito^{1,2}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Oral Health Science Center, Tokyo Dental College², Inagaki Dental Clinic³)
- DP-14 SPT中に確定した歯根外部吸収に対しMTMと歯周外科で対応した慢性歯周炎患者の一症例
○中村 利明¹, 園田 怜美², 川上 克子¹, 野口 和行²
(鹿児島大学病院 歯周病科¹, 鹿児島大学大学院医学総合研究科 歯周病学分野²)
A case report of chronic periodontitis patient treated with MTM and periodontal surgery for external root resorption diagnosed during SPT.
○Toshiaki Nakamura¹, Reimi Sonoda², Yoshiko Kawakami¹, Kazuyuki Noguchi²
(Department of Periodontology, Kagoshima University Hospital¹, Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences²)

- DP-15 セメント質剥離を伴う限局型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例
 ○大瀧 晋太郎, 夏堀 壮一郎, 市村 光, 林 丈一郎, 申 基喆
 (明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)
 A case report of the periodontal regenerative therapy for localized severe chronic periodontitis patient with cemental tears.
 ○Shintaro Ofuchi, Soichiro Natsubori, Ko Ichimura, Joichiro Hayashi, Kitetsu Shin
 (Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)
- DP-16 臼歯部での咬合支持の確保と炎症の改善により、フレアーアウトの改善を図った1症例
 ○吾妻 晋太郎, 小牧 基浩
 (神奈川歯科大学歯学部臨床科学系歯科保存学講座歯周病学分野)
 A case of flare-out improved by securing occlusal support in the molars and improving inflammation
 ○Shintaro Azuma, Motohiro Komaki
 (Department of Periodontology Kanagawa Dental University)
- DP-17 広汎型中等度慢性歯周炎の患者に対して切除療法を行った一症例
 ○村岡 卓也
 (むらおか歯科医院)
 A case report of resective therapy for the patient with generalized moderate chronic periodontitis.
 ○Takuya Muraoka
 (Muraoka Dental Clinic)
- DP-18 フレアーアウトを伴う重度慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例
 ○新家 央康, 林 丈一郎, 渡辺 和志, 申 基喆
 (明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)
 A case of comprehensive treatment including periodontal tissue regeneration therapy for a severe chronic periodontitis patient with maxillary anterior teeth flaring out
 ○Hisayasu Shinya, Joichiro Hayashi, Kazuyuki Watanabe, Kitetsu Shin
 (Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)
- DP-19 広汎型侵襲性歯周炎患者に対してリスク因子を考慮して包括的治療を行なった一症例
 ○鈴木 泰二
 (医療法人社団 二の宮会 鈴木歯科医院)
 A case of comprehensive treatment for diffuse invasive periodontitis considering risk factors
 ○Taiji Suzuki
 (SUZUKI DENTAL CLINIC)

ポスター会場（第2日）

- DP-20 Felty症候群における急速な歯槽骨吸収を伴った重度歯周炎
○森川 暁¹, 宮下 陽子¹, 奥原 優美¹, 小沼 寛明¹, 古澤 春佳¹, 深谷 千絵¹,
片山 明彦^{1,2}, 角田 和之¹, 中川 種昭¹
(慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室¹, 有楽町デンタルオフィス²)
Severe periodontitis with rapid alveolar bone resorption in Felty syndrome
○Satoru Morikawa¹, Yoko Miyashita¹, Yumi Okubara¹, Hiroaki Konuma¹,
Haruka Furusawa¹, Chie Fukaya¹, Akihiko Katayama^{1,2}, Kazuyuki Tsunoda¹,
Taneaki Nakagawa¹
(Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine¹,
Yurakucho Dental Office²)
- DP-21 広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療により咬合再建を行った一症例
○雨宮 美和, 雨宮 花, 愛川 真記子, 雨宮 啓
(藤沢歯科)
A case report of occlusal reconstruction with comprehensive treatment for generalized chronic periodontitis
○Miwa Amemiya, Hana Amemiya, Makiko Aikawa, Kei Amemiya
(Fujisawa Dental Clinic)
- DP-22 広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例
○東 仁, 水谷 翔, 文元 智優, 本多 正直, 栗本 卓武, 嘉藤 弘仁, 田口 洋一郎,
梅田 誠
(大阪歯科大学歯周病学講座)
A case report of a patient with generalized aggressive periodontitis treated with periodontal regenerative therapy
○Hitoshi Azuma, Sho Mizutani, Chihiro Humimoto, Masanao Honda, Takumu Kurimoto,
Hirohito Kato, Yoishiro Taguchi, Makoto Umeda
(Osaka Dental University)
- DP-23 前歯部フレアアウトを伴う慢性歯周炎患者に対し、歯周組織再生療法を行った一症例
○三森 香織, 山本 松男
(昭和大学歯学部歯周病学講座)
A Case Report of Periodontal Regeneration Therapy for Chronic Periodontitis with Flareout
○Kaori Mimori, Matsuo Yamamoto
(Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry)
- DP-24 根分岐部病変を有する大白歯を歯周外科治療にて対応した症例
○川里 邦夫
(セレンディピティーかわさと歯科)
A case of a molar with a root bifurcation lesion treated by periodontal surgery
○Kunio Kawasaki
(Serendipity Kawasaki Dental Office)
- DP-25 広汎型重度慢性歯周炎患者にエムドゲイン[®], リグロス[®]を用いた15年経過症例
○伊藤 憲央¹, 山下 良太²
(神原歯科医院¹, 山下良太歯科クリニック²)
A case report of severe chronic periodontitis treated with Emdogain and Regroth for fifteen years follow up
○Norihiisa Ito¹, Ryota Yamashita²
(Kamihara Dental Clinic¹, Yamashita Ryota Dental Clinic²)

- DP-26 全顎にわたり垂直性骨吸収を認める重度歯周病に対して歯周組織再生療法を行なった症例
 ○池上 久仁子¹, 山下 元三¹, 北村 正博², 村上 伸也²
 (大阪大学歯学部附属病院 口腔治療歯周科¹, 大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 (口腔治療学教室)²)
 Clinical outcome of periodontal tissue regenerative therapy for a severe periodontitis patient with multiple vertical bone resorption
 ○Kuniko Ikegami¹, Motozo Yamashita¹, Masahiro Kitamura², Shinya Murakami²
 (Department of Periodontology & Endodontics, Osaka University Dental Hospital¹, Department of Periodontology, Division of Oral Biology and Disease Control, Osaka University Graduate School of Dentistry²)
- DP-27 慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例
 ○三須 睦子, 中納 淳子
 (雪ヶ谷歯科)
 A case report of periodontal regenerative therapy for chronic periodontitis
 ○Mutsuko Misu, Junko Nakano
 (Yukigaya Dental Clinic)
- DP-28 重度慢性歯周炎患者にリグロス®を用いた歯周組織再生療法を行った一症例
 ○中曾根 直弘
 (中曾根歯科医院)
 A case of periodontal tissue regenerative therapy with REGROTH® in severe chronic periodontitis patient
 ○Naohiro Nakasone
 (Nakasone Dental Clinic)
- DP-29 Papillon-Lefèvre 症候群患者の永久歯列完成までの10年間に及ぶ治療経過について
 ○永森 太一
 (医療法人社団 ほりかわ本郷歯科クリニック)
 Treatment process for patients with Papillon-Lefèvre syndrome over 10 years until permanent dentition completion
 ○Taichi Nagamori
 (Medical Corporation Horikawahongo Dental Clinic)
- DP-30 垂直性骨欠損および根分岐部病変を有する慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った5年経過症例
 ○富田 幸代¹, 色川 大輔¹, 備前島 崇浩², 浅井 裕之³, 松本 恭宜⁴, 齋藤 淳¹
 (東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学千葉歯科医療センター², あさい歯科クリニック³, マツモト歯科クリニック⁴)
 A 5-year follow-up case report of periodontal regenerative therapy for chronic periodontitis with angular bone defect and furcation involvement
 ○Sachiyo Tomita¹, Daisuke Irokawa¹, Takahiro Bizenjima², Hiroyuki Asai³, Yasugi Matsumoto⁴, Atsushi Saito¹
 (Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Chiba Dental Center, Tokyo Dental College², Asai Dental Clinic³, Matsumoto Dental Clinic⁴)

ポスター会場（第2日）

- DP-31 リグロス®を用いた歯周組織再生療法により歯周組織の改善を認めた侵襲性歯周炎患者の一症例
 ○竹立 匡秀, 村上 伸也
 (大阪大学)
A case report of aggressive periodontitis treated with periodontal regeneration therapy using REGOTH®
 ○Masahide Takedachi, Shinya Murakami
 (Osaka University Dental Hospital)
- DP-32 広汎型慢性歯周炎に対しクロスアーチスプリントの歯周補綴をおこなった13年経過症例
 ○高田 貴虎, 青木 麻衣, 田村 麻結
 (高田歯科医院)
Thirteen-year follow-up of a cross-arch splinted restoration in a patient with generalized chronic periodontitis.
 ○Takatora Takada, Mai Aoki, Mayu Tamura
 (Takada Dental Clinic)
- DP-33 広汎型慢性歯周炎患者の8年経過症例
 ○吉武 秀, 平本 葵, 宮路 彩花, 佐藤 奈々, 千葉 こもも
 (吉武歯科医院)
8-year follow-up case of a patient with generalized chronic periodontitis
 ○Shu Yoshitake, Aoi Hiramoto, Saika Miyaji, Nana Sato, Komomo Chiba
 (Yoshitake Dental Clinic)
- DP-34 遊離歯肉移植のよる付着歯肉の増大を行った13年経過症例
 ○斎藤 ますみ
 (医療法人 斎藤歯科医院)
A 13-years follow up case report of free gingival graft to increase the width of attached gingiva
 ○Masumi Saito
 (Saito Dental Clinic)
- DP-35 咬合性外傷により生じた重度垂直性骨吸収に対して、自家骨移植を併用したりグロス®を用いた歯周組織再生療法を行った症例
 ○山下 元三, 池上 久仁子, 北村 正博, 村上 伸也
 (大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科)
Clinical outcome of periodontal tissue regeneration therapy with autologous bone graft and REGROTH® for severe vertical bone resorption by occlusal trauma.
 ○Motozo Yamashita, Kuniko Ikegami, Masahiro Kitamura, Shinya Murakami
 (Department of Periodontology & Endodontics, Osaka University Dental Hospital)
- DP-36 歯肉退縮に対して根面被覆を行った2症例 ～成功症例と失敗症例の考察～
 ○板東 美香, 稲垣 裕司, 湯本 浩通
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野)
Report of two cases of root coverage with connective tissue graft for patients suffering from gingival recession -Consideration of sufficient and insufficient cases-
 ○Mika Bando, Yuji Inagaki, Hiromichi Yumoto
 (Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School)

- DP-37 骨格的不正咬合による矯正治療患者に対して包括的歯周治療を行った一症例
 ○湯本 浩通, 二宮 雅美, 木戸 淳一
 (徳島大学大学院・医歯薬学研究部・歯周歯内治療学分野)
 A case of comprehensive periodontal treatment for a patient with orthodontic treatment due to skeletal malocclusion
 ○Hiromichi Yumoto, Masami Ninomiya, Junichi Kido
 (Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School)
- DP-38 上顎の歯牙移動を行なったステージⅢ, グレードBの1症例
 ○松田 光正, 井手 和子, 政木 記揚子
 (松田歯科医院)
 A case report of Stage Ⅲ, Grade B periodontitis with teeth movement of upper jaw
 ○Kosei Matsuda, Kazuko Ide, Kiyoko Masaki
 (Matsuda Dental Office)
- DP-39 広汎型侵襲性歯周炎患者（ステージⅢ, グレードC）に対して歯周組織再生療法を行った1症例
 ○杉原 俊太郎, 小牧 基浩
 (神奈川歯科大学歯学部 臨床科学系 歯科保存学講座 歯周病学分野)
 A case of periodontal tissue regeneration therapy for a patient with generalized aggressive periodontitis (stage Ⅲ, grade C)
 ○Shuntaro Sugihara, Motohiro Komaki
 (Department of Periodontology Kanagawa Dental University)
- DP-40 広汎型慢性歯周炎に対してMTM, インプラント治療を用い包括的治療を行った一症例
 ○庵原 英晃¹, 庵原 桃子¹, 坂本 萌香¹, 齋藤 優妃¹, 長田 優¹, 木部 優美奈¹, 渋谷 義宏²
 (医療法人社団 iDC アイデンタルクリニック¹, しぶかわ歯科医院²)
 A case of comprehensive treatment using MTM and implant treatment for generalized chronic periodontitis
 ○Hideaki Ihara¹, Momoko Ihara¹, Moeka Sakamoto¹, Yuki Saito¹, Yu Osada¹, Yumina Kibe¹, Yoshihiro Shibukawa²
 (i DENTALCLINIC¹, Shibukawa Dental Clinic²)
- DP-41 咬合崩壊を伴った広範型StageⅣ Grade B歯周炎患者に対し, EMDおよびコーヌステレスコープ義歯を用いて歯周組織の安静化を図った8年経過症例
 ○福島 太郎
 (医療法人社団Fortune Arch)
 An 8 year case report of a patient with generalized stageⅣ grade B periodontitis with posterior bite collapse stabilized using EMD and a Konus telescopic denture
 ○Taro Fukushima
 (Fortune Arch Medical Corporation)
- DP-42 二度の再生療法を経て再治療をし得た慢性歯周炎の一症例
 ○山田 理子, 前田 祐貴, 美濃 直輝, 黒川 理佐子, 沼部 恵菜, 小川 智久
 (日本歯科大学附属病院総合診療科)
 A case of chronic periodontitis with re-treatment after two times regenerative therapies
 ○Satoko Yamada, Yuki Maeda, Naoki Mino, Risako Kurokawa, Ema Numabe, Tomohisa Ogawa
 (The Nippon Dental University Hospital)

ポスター会場（第2日）

- DP-43 咬合性外傷を伴う喫煙広汎型慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例
○松原 成年
(松原歯科医院)
Periodontal regenerative therapy to Pervasive chronic periodontitis patient with Occlusal trauma
○Naritoshi Matsubara
(Matsubara Dental Clinic)
- DP-44 侵襲性歯周炎患者（ステージⅢ，グレードC）に対して歯周基本治療と歯周外科治療を行い奏効した一症例
○稲垣 裕司，板東 美香，生田 貴久，木戸 淳一，湯本 浩通
(徳島大学大学院 医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
A case report of comprehensive periodontal treatment for a patient suffering from aggressive periodontitis (Stage Ⅲ Grade C)
○Yuji Inagaki, Mika Bando, Takahisa Ikuta, Junichi Kido, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)
- DP-45 広汎型侵襲性歯周炎患者に対し全顎的な歯周外科治療を行った14年経過症例
○松成 彩絵
(新宿西口歯科医院)
A 14-years follow up case report of a patient with Generalized Aggressive Periodonitis treated with periodontal surgical therapy
○Sae Matsunari
(Shinjukunishiguchi Dental Clinic)
- DP-46 2度の根分岐部病変に再生療法を行った1症例
○熱田 互，熱田 有加
(ブロッサムデンタルオフィス)
A clinical report for periodontal treatment of regenerative therapy in class 2 furcations
○Wataru Atsuta, Yuka Atsuta
(Blossom Dental Office)
- DP-47 矯正治療後の歯肉退縮に対する結合組織移植術を行った一症例
○森 祥太郎，東 仁，嘉藤 弘仁，田口 洋一郎，梅田 誠
(大阪歯科大学 歯周病学講座)
A case of connective tissue grafting for gingival recession after orthodontic treatment
○Shotaro Mori, Hitoshi Azuma, Hirohito Kato, Yoichiro Taguchi, Makoto Umeda
(Osaka Dental University)
- DP-48 上顎大臼歯部に長胴歯を認めた歯周炎症例
○奥山 和枝¹，村井 治¹，千葉 学¹，鈴木 啓太¹，滝沢 尚希¹，亀田 幸宏²，高山 透³，
鈴木 茉那美¹，佐々木 大輔¹，八重柏 隆¹
(岩手医科大学 歯学部 歯科保存学講座 歯周療法学分野¹，かめだ歯科医院²，高山歯科医院³)
A case with periodontitis including taurodontism at maxillary molar sites.
○Kazue Okuyama¹, Osamu Murai¹, Manabu Chiba¹, Keita Suzuki¹, Naoki Takizawa¹,
Yukihiro Kameda², Toru Takayama³, Manami Suzuki¹, Daisuke Sasaki¹,
Takashi Yaegashi¹
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Iwate Medical University¹, Kameda Dental Clinic², Takayama Dental Clinic³)

- DP-49 広汎型侵襲性歯周炎の患者に対し、アジスロマイシン投与下の歯周基本治療ならびに歯周外科処置を用いた1症例
○入佐 弘介
(いりさ歯科医院)
A case of patients with diffuse invasive periodontitis who used basic periodontal therapy and periodontal surgery under azithromycin administration
○Kosuke Irisa
(Irisa Dental Clinic)

- DP-50 重度の歯肉退縮に対してBone housingを考慮した矯正学的アプローチ
—3Dデジタルシミュレーションを用いたゴール設定—
○荻野 茂¹, 本田 沙也加¹, 浦田 誠也¹, 井辻 佐知²
(おぎの矯正歯科¹, 牧草歯科²)
Orthodontic approach considering Bone housing for severe gingival recession
-Goal setting using 3D digital simulation-
○Shigeru Ogino¹, Sayaka Honda¹, Seiya Urata¹, Sachi Itsuji²
(Ogino Orthodontic Office¹, Makigusa Dental Office²)

歯科衛生士症例ポスター HP-01~HP-09

- HP-01 歯肉増殖症の重度知的障害者に必要な歯科保健指導を家族に実施し、良好な経過をたどった2症例
○小園 知佳¹, 加治屋 幹人², 中岡 美由紀¹, 吉田 結梨子³, 尾田 友紀³, 岡田 芳幸³
(広島大学病院診療支援部歯科部門¹, 広島大学病院口腔検査センター², 広島大学病院障害者歯科学³)
Two cases of severely mentally retarded patients with gingival hyperplasia who made good progress after providing their families with the necessary dental health guidance.
○Chika Kozono¹, Mikihiro Kajiya², Miyuki Nakaoka¹, Yuriko Yoshida³, Yuki Oda³, Yoshiyuki Okada³
(Hiroshima University Hospital Medical Care Support Department dental Sector¹, Hiroshima University Hospital Oral Laboratory Center², Dentistry for the Disabled, Hiroshima University Hospital³)
- HP-02 薬物誘発性歯肉増殖症を伴う慢性歯周炎患者に（Stage II, Grade B）に対して非外科的治療により改善を認めた症例
○工藤 彩花¹, 山田 喜広¹, 高橋 実¹, 竹下 恵¹, 嶋田 和子¹, 菅原 里奈¹, 大山 愛美¹, 雨宮 里奈¹, 高橋 月¹, 上中 晴貴², 藤井 健男³
(医療法人Goodsmiles鹿島デンタルオフィス¹, 上中デンタルクリニック², オムニデンティクス³)
A case report of non-surgical periodontal therapy for a chronic periodontitis patient with drug-induced gingival hyperplasia (Stage II, Grade B)
○Ayaka Kudo¹, Yoshihiro Yamada¹, Minoru Takahashi¹, Megumi Takeshita¹, Wako Shimada¹, Rina Sugawara¹, Manami Oyama¹, Rina Amemiya¹, Runa Takahashi¹, Haruki Kaminaka², Takeo Fuji³
(Medical Corporation Goodsmiles Kashima Dental Office¹, Kaminaka Dental Clinic², Omnidentix³)

ポスター会場（第2日）

- HP-03 舌痛症を伴う壊死性潰瘍性歯肉炎に対する歯周基本治療
○上領 梨華, 綿屋 裕美, 田中 千加, 南崎 信樹
(南崎歯科医院)
Basic periodontal therapy for necrotizing ulcerative gingivitis with glossodynia
○Rika Kamiryo, Hiromi Wataya, Chika Tanaka, Nobuki Minamizaki
(Minamizaki Dental Office)
- HP-04 広汎型侵襲性歯周炎 (Stage III, Grade C) 患者に対し非外科治療により改善を認めた症例
○大山 愛美¹, 山田 喜広¹, 高橋 実¹, 竹下 恵¹, 菅原 理奈¹, 工藤 彩花¹, 雨宮 里菜¹,
高橋 月¹, 上中 晴貴^{1,2}, 藤井 健男^{1,3}
(鹿島デンタルオフィス¹, 上中デンタルクリニック², オムニデンティックス³)
A case report of non-surgical periodontal therapy for a patient with generalized aggressive
periodontitis (Stage III, Grade C)
○Manami Oyama¹, Yoshihiro Yamada¹, Minoru Takahashi¹, Megumi Takeshita¹,
Rina Sugawara¹, Ayaka Kudo¹, Rina Amemiya¹, Runa Takahashi¹,
Harutaka Kaminaka^{1,2}, Takeo Fujii^{1,3}
(Kashimadental Office¹, Kaminakadental Office², OMNIDENTIX³)
- HP-05 歯周基本治療で改善が見られた侵襲性歯周炎患者の一症例
○岩坂 美宥, 定村 恵, 草場 裕美, 黒田 彩華, 中村 恵子, 古賀 千尋, 金子 高士
(福岡歯科大学口腔医療センター)
A case of aggressive periodontitis improved by initial periodontal therapy
○Miyu Iwasaka, Megumi Sadamura, Hiromi Kusaba, Ayaka Kuroda, Keiko Nakamura,
Chihiro Koga, Takashi Kaneko
(Center for Oral Diseases Fukuoka Dental College)
- HP-06 歯周基本治療により生活習慣の改善に繋がった20代広汎型軽度慢性歯周炎の一症例
○市尾 穂波, 岩崎 由美
(医療法人YumiDentalOffice)
A case of generalized slight chronic periodontitis of the 20s that a lifestyle was improved by
initial periodontal therapy.
○Honami Ichio, Yumi Iwasaki
(Yumi Dental Office)
- HP-07 喫煙習慣のある広汎型軽度慢性歯周炎患者に対する歯科衛生士の役割
○藤山 果林, 岩崎 由美
(医療法人YumiDentalOffice)
A role of dental hygienists for a smoker with chronic periodontitis.
○Karin Fujiyama, Yumi Iwasaki
(Yumi Dental Office)
- HP-08 アルコール過剰摂取を伴う広汎型重度慢性歯周炎の一症例
○大野 菜々子, 岩崎 由美
(医療法人YumiDentalOffice)
A case of severe chronic periodontitis associated with heavy drinking.
○Nanako Ono, Yumi Iwasaki
(Yumi Dental Office)



HP-09

長期に安定した中間歯欠損の補綴未処置患者の一例

○百瀬 恵美, 加藤 智崇, 小川 智久

(日本歯科大学附属病院)

A case of a long term stable patient with intermediate tooth defect untreated prosthesis

○Emi Momose, Tomotaka Kato, Tomohisa Ogawa

(Nippon Dental University Hospital)

展示会場（仙台国際センター 2F 桜1・2）

企業展示（8：30～17：00）